

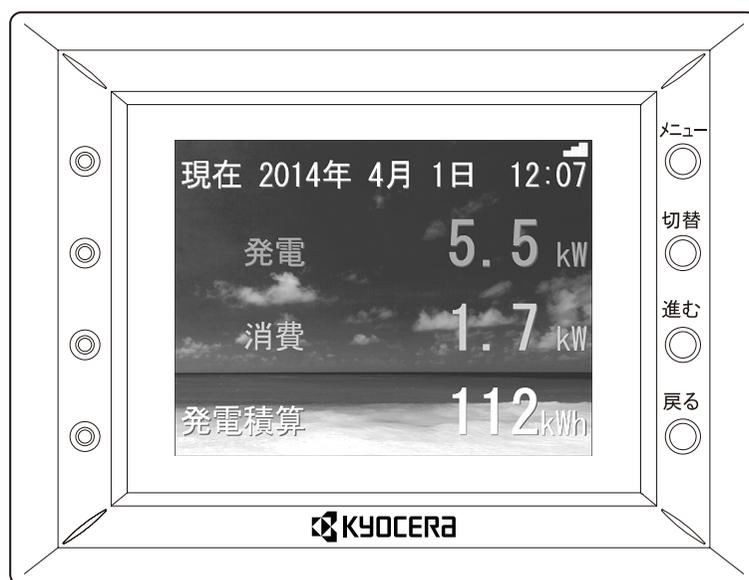
ソーラー発電モニタ

ECONONAVIT® IV

エコナビット

型式 PMD35D

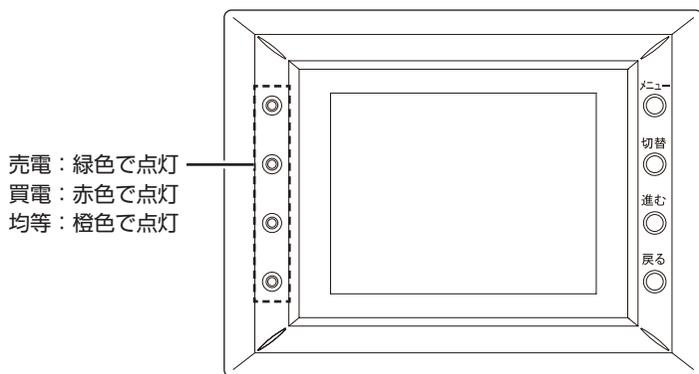
取扱説明書



このたびは エコナビットをお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
またお読みになった後はこの取扱説明書を大切に保管してください。

エコナビットの主な特長

- **モニタユニットやお手持ちのパソコンやタブレット等でエネルギーの見える化を実現**
ソーラー発電モニタ「エコナビット」はソーラー発電システムにて発電した発電電力、および主幹ブレーカの電力を計測して売電電力、買電電力を表示することができます。
計測データはモニタユニットやお手持ちのパソコン、タブレット、スマートフォン等のウェブブラウザで見ることができます。
また、インターネット上で提供しているハウスマイルネットへそのデータを送信することで外出先からもスマートフォン等で見ることができます。
- **インテリアに合わせて設置場所を選べる「無線データ通信方式」を採用**
モニタユニットには無線データ通信方式を採用し、ACコンセントがあるところなら、ご家庭内で自由に設置場所を選ぶことができます。
また、壁掛け・卓上置きいずれかが選択できますので、お客様の意向に合わせて設置場所を決めることができます。
※設置環境、電波環境によっては、受信できない場合もあります。受信状態をご確認のうえご使用ください。
- **電力の売電・買電状況をイルミネーション表示**
売電・買電の状況をLEDのイルミネーションで表現します。
緑色で点灯している場合は、ソーラー発電システムによる発電電力が消費電力を上回り、余剰電力を売っている状態（売電）を示し、赤色で点灯している場合は、電力会社より電力を買っている状態（買電）を表します。また橙色で点灯している場合は、均衡状態（発電電力と消費電力が同じ状態）を表します。LEDの点灯数が多いほど、売っている電力または買っている電力が多いことを表します。

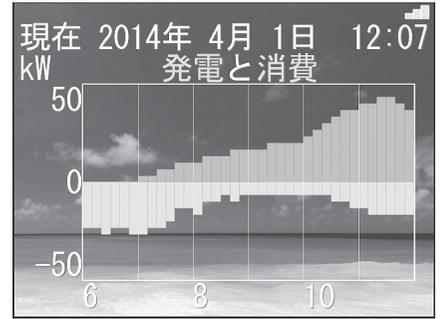


-
- ・「ECONONAVIT」「エコナビット」は京セラ株式会社の登録商標です。
 - ・そのほか、記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。
 - ・本文中では TM、® マークは省略しています。

● ソーラー発電結果を多彩な形式でわかりやすく表示

現在の発電状況を表示するだけでなく、表示を切り替えることで、その日の発電結果や、月間、年間の発電結果を確認することができます。

また、その他にも発電状況をグラフで表示したり、売電買電状況を表示したりするなど、わかりやすく電力情報を確認することができます。



● パソコンやタブレットへの表示

ウェブブラウザを搭載する機器であれば、気軽に情報にアクセスできます。

リッチな表現力を活かし、楽しさや美しさを活かしたコンテンツを提供します。

ECOチェック画面では、月単位の発電によるCO₂削減効果を、森林の面積に換算した値でアニメーション表示します。

また、複数のデータの比較やパソコンへのデータ出力も可能になります。

目次

エコナビットの主な特長.....	i
1. 安全上のご注意.....	2
2. 本書の構成.....	6
3. システム構成.....	7
4. 各部のなまえ.....	9
5. モニタユニットの設置のしかた.....	12
6. モニタユニットの使いかた.....	14
現在値モード.....	16
日報モード.....	17
月報モード.....	18
年報モード.....	19
設定モード.....	20
7. ウェブブラウザでの使いかた.....	35
アドレスの入力.....	35
画面構成.....	36
ホーム.....	37
レポート.....	41
グラフ.....	45
比較.....	49
ECOチェック.....	52
設定.....	53
8. こんなときは.....	58
非常時の処理.....	58
異常かな?と思った時は.....	58
日常のお手入れ.....	71
9. 仕様.....	72
10. LED表示.....	75
保証・アフターサービス.....	77

1. 安全上のご注意

この取扱説明書には、お客様や他の人への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

本製品はソーラー発電システム以外の用途には使用しないでください。

❗マークは「強制」、⊘マークは「禁止」を表しています。

施工・保守・点検上の危険事項と注意事項

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⊘	本製品を分解・改造しないでください。火災・感電の原因となります。
❗	取り付け、配線作業時に配線クズやドリルの切り粉などが本製品内部に入らないように注意してください。配線クズなどが本製品内に入りますと火災、故障の原因になります。
⊘	本製品に付属している専用の AC アダプタ以外は使用しないでください。
⊘	電源電圧は AC90V ~ 110V 以外で使用しないでください。誤って使用しますと短寿命、火災の原因となります。
❗	機器の取り付けは、工事説明書に従ってください。取り付けに不備があると器具落下、感電、火災の原因となります。
❗	ゲートウェイユニットについてアース接続をおこなう場合は、必ず AC アダプタをコンセントに挿す前に行ってください。また、アース接続を外す場合は、必ず AC アダプタをコンセントから抜いて行ってください。
❗	煙が出たり、変な臭いや音がしたり、機器が高温になったら、コンセントから AC アダプタを抜くか、電源の遮断装置（電源ブレーカ）を OFF し、お買い上げの販売会社までご連絡ください。そのまま使用を続けると、火災になったり、感電したりする恐れがあります。このような場合も考慮して、機器は容易にコンセントから取り外せる場所、または容易に電源の遮断装置（電源ブレーカ）を OFF できる場所に設置してください。
❗	AC アダプタはコンセントに確実に挿し込んでください。接続が不完全な場合には、接続不良による発熱、火災、感電の原因となります。
⊘	本製品のそばに、水や液体の入った花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬用品などの容器、または小さな金属類を置かないでください。本製品に水や液体がこぼれたり、小さな金属類が中に入ったりした場合、火災、感電の原因となります。
⊘	ふろ場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは使用しないでください。火災、感電の原因となります。

⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
!	屋外に渡る配線（建物から建物へ空中を通す配線）は、雷などによる故障の原因となることがあります。十分な雷対策を施してください。
!	サージによる誤動作や破損の恐れがある場合は、十分なサージ対策（コアや避雷器等）を施してください。
本製品は屋内設置専用です。以下のような場所には設置しないでください。故障の原因となります。	
⊘	<ul style="list-style-type: none"> ・天井裏、納屋などの屋外と同環境なところ ・冷気が直接当たり結露するところ ・振動衝撃を受けるところ ・煙、可燃性ガス、腐食性ガス、水蒸気、油蒸気、著しい砂塵、塵埃を受けるところ ・直射日光があたる場所や、暖房設備、ボイラーなどのため温度が上昇する場所
!	温泉地など硫化水素が発生する場所や、海の近くなど塩の影響を受けやすいところなどでは、本製品の寿命が短くなることがあります。
!	モニタユニット、ゲートウェイユニットは精密機器のため、卓上設置する時は、平らな面に置いてお使いください。落下による故障の原因となることがあります。

使用上の危険事項と注意事項

⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⊘	お客様による本製品の設置工事、配線作業、修理、移動などは危険ですから絶対におやめください。また、本製品を分解、改造しないでください。いずれも火災・感電の原因となることがあります。設置工事、配線作業、修理、移動、破棄はお買い上げの販売会社または巻末に記載の株式会社 京セラソーラーコーポレーションにご依頼ください（分解、改造された本製品は修理に応じられない場合があります）。
⊘	電源ケーブルおよび通信ケーブルなどを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物をのせたり、加熱したりすると電源ケーブルおよび通信ケーブルが破損し、火災・感電の原因となることがあります。電源ケーブルおよび通信ケーブルが傷んだら、お買い上げの販売会社または巻末に記載の株式会社 京セラソーラーコーポレーションに修理をご依頼ください。
⊘	本製品をぬれた手でさわったり、水をかけたりしないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。
!	心臓ペースメーカーから 22cm 以上離して使用してください。ペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。

⚠ 注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- ❗ 本製品は高度な技術によって構成された精密機器です。より安心して使用していただくためには、当社の定期点検をお受けすることをおすすめします。詳しくは、お買い上げの販売会社または巻末に記載の株式会社 京セラソーラーコーポレーションにお問い合わせください。
- ❗ 周囲温度 0 ~ 40℃ (モニタユニット、ゲートウェイユニット) - 10 ~ 40℃ (CT ユニット)、湿度 10 ~ 85%RH (結露なきこと) で使用してください。故障の原因となります。
- ⊘ 本製品をぬれたぞうきん、ベンジン、シンナー、アルコールなどで拭かないでください。本製品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れを拭き取り、柔らかい布でから拭きしてください。
- ❗ モニタユニットは子供の手が届かない場所に設置してください。けが、故障の原因となります。
- ⊘ 本製品の液晶画面をペンなど固い尖ったもので押さないでください。故障の原因となります。
- ❗ モニタユニット、ゲートウェイユニットは平らな面に置いてお使いください。落下によるけが、故障の原因となります。

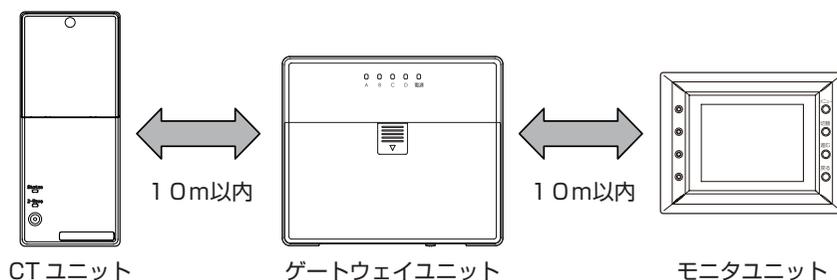
⚠ 注意

無線通信に関する注意点

- ⊘ 本製品の使用する 920MHz 帯は干渉の少ない帯域ではありますが、コードレスフォン、テレビ等の機器の近くではなるべく使用しないでください。また、金属に覆われた場所、金属壁への設置、金属の机の上、金属物、金属板などの近くでは電波障害により受信できない場合がありますので、このような場所は避けてください。



- ❗ 無線到達距離は、一般住宅にて直線 10 m 程度を想定していますが、環境要因によって大きく左右されるものであり、同じ場所であっても、常に受信が可能というものではありません。受信率が悪い場合、モニタユニットの反応が悪くなったり、発電データの一部を失ったりすることがあります。モニタユニットを設置される場合は、受信状態表示のバーが 3 本点灯する場所を選んで設置してください。やむなく CT ユニットとモニタユニット間の距離が大きくなる場合は、CT ユニットとゲートウェイユニットとモニタユニット間の距離がそれぞれ 10m 以内になるように設置してください。



● ACアダプタは常時コンセントに接続してください。
ゲートウェイユニットとモニタユニットのACアダプタを抜いてもデータが消えることはありません。ゲートウェイユニットのACアダプタを抜いている間の詳細なデータは取得できないため、グラフ等が欠落する場合があります。
また、時計のバックアップができるのは3日程度ですので、それ以上ゲートウェイユニットのACアダプタが抜かれていた場合は時計の再設定が必要になります。この時、日付設定を間違えると正しい表示ができない他、過去のデータが消える場合がありますのでご注意ください。

● ご使用を一時中断される場合は、モニタユニットおよびゲートウェイユニットのACアダプタをコンセントから抜き、CTユニットが接続された分岐ブレーカをOFFにしてください。
保管は使用温度範囲・使用湿度範囲内の環境で保管してください。

● この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。 VCCI-B

● 本製品は計量法の対象製品ではありません。発電電力、消費電力等の数値は目安ですので、電力メーターの値や電力会社からの請求書の値、その他各種精密計測機器とは数値が異なる場合があります。

● この商品は日本国内用に設計されておりますので、海外ではご利用できません。
This equipment system is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

● 本製品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって、データ通信、その他のサービスの利用ができなかったために生じた損害等の純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

● 本製品を分解したり改造したりすることは、絶対に行わないでください。

● 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、お買い上げの販売会社等へお申しつけください。

2. 本書の構成

本取扱説明書は、お買い上げの販売会社によるシステムの設置、設定が完了しており、お客様がご使用できる状態になっていることを前提として、モニタユニットの使い方およびパソコン、タブレットおよびスマートフォン等のウェブブラウザの使い方を中心に説明します。

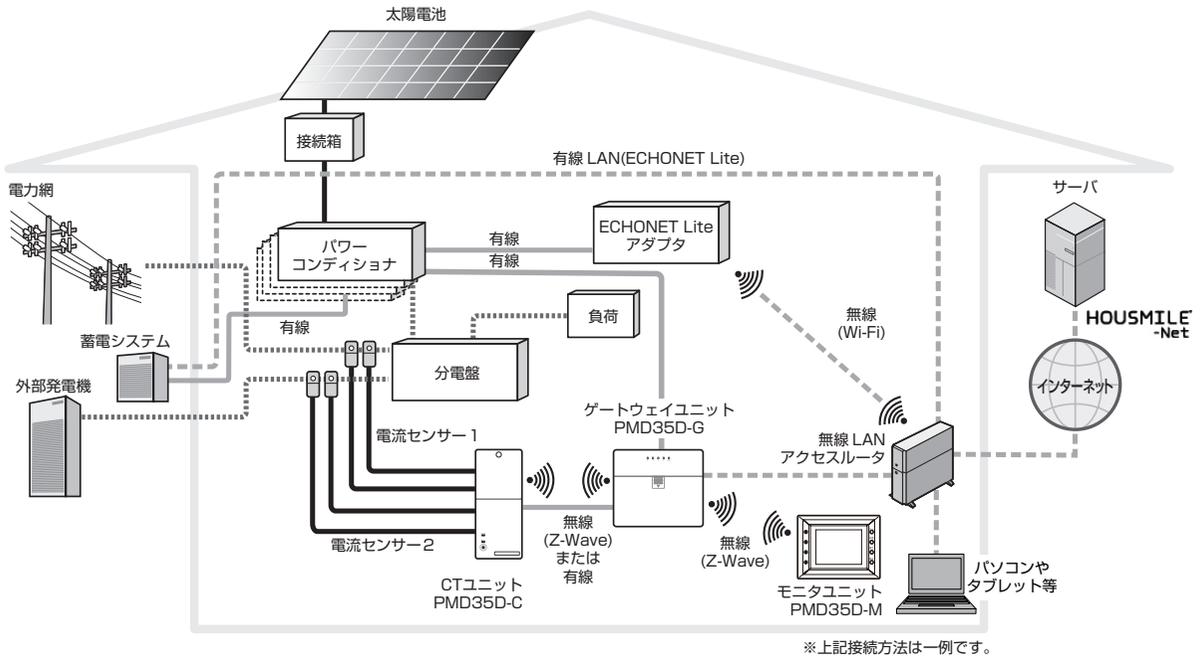
システムの設置、設定状況については、お買い上げの販売会社にご確認ください。

エコナビットには、モニタユニットを含むAセット（PMD35D-GCM）と、モニタユニットを含まないBセット（PMD35D-GC）があり、セットによりシステム構成が異なります。

Bセットをお使いの場合、「5. モニタユニットの設置のしかた」、「6. モニタユニットの使いかた」は該当しません。

3. システム構成

● エコナビットのシステム構成



● 売電・買電について

エコナビットは有線または無線でソーラー発電システムの発電電力を取得し、電流センサーで主幹ブレーカでの電力、および外部発電機器／外部消費機器の発電電力／消費電力を計測します。売電電力は、ソーラー発電システムおよび外部発電機器による発電電力が、負荷および外部消費機器による消費電力を上回っている場合を表しています。また、買電電力は、ソーラー発電システムおよび外部発電機器による発電電力が、負荷および外部消費機器による消費電力より下回っている場合（電力会社より電気を買っている状態）を表しています。

● 機器一覧

① CTユニット

電流センサー1で売電電力、買電電力を計測し、ゲートウェイユニットへデータを送信します。燃料電池発電機、ガス給湯発電機などの発電設備が併設されている場合は、電流センサー2で発電電力を計測することができます。

給湯機など電流センサー1で計測している範囲以外に外部消費機器が併設されている場合も、電流センサー2で消費電力を計測することができます。

② ゲートウェイユニット

ゲートウェイユニットはパワーコンディショナ、蓄電システムを最大5台接続し、データを取得します。また、CTユニットを無線（Z-Wave）、または、有線で最大1台接続し、データを取得します。取得したデータはゲートウェイユニット内部に保存されます。

また、ハウスマイルネットへ取得したデータを送信することもできます。

③モニタユニット（Bセットには含まれません）

モニタユニットは無線（Z-Wave）でゲートウェイユニットに最大1台接続されます。お客様はモニタユニットでゲートウェイユニットが保持しているデータを見ることができます。

④パソコンやタブレット等の機器

お客様でご用意いただくパソコン、タブレット、スマートフォン等のウェブブラウザでゲートウェイユニットが保持しているデータを見ることができます。

※ウェブブラウザでの表示を行う場合は、ゲートウェイユニットと無線LANアクセッスルータを事前に接続する必要があります。

※対応しているブラウザ、機種の詳細はP. 35をご覧ください。

⑤ハウスマイルネット

インターネット上で提供しているサービスです。ゲートウェイユニットから送られるデータを保存します。

お客様は外出先からでもハウスマイルネットにつながぐことでデータを見ることができます。

※詳細はハウスマイルネットの取扱説明書をご覧ください。

※ハウスマイルネットのご利用には、別途ご契約が必要になります。

● セット内容

No.	名称	数量	
		Aセット	Bセット
①	ゲートウェイユニット	1台	1台
②	CTユニット	1台	1台
③	モニタユニット	1台	なし

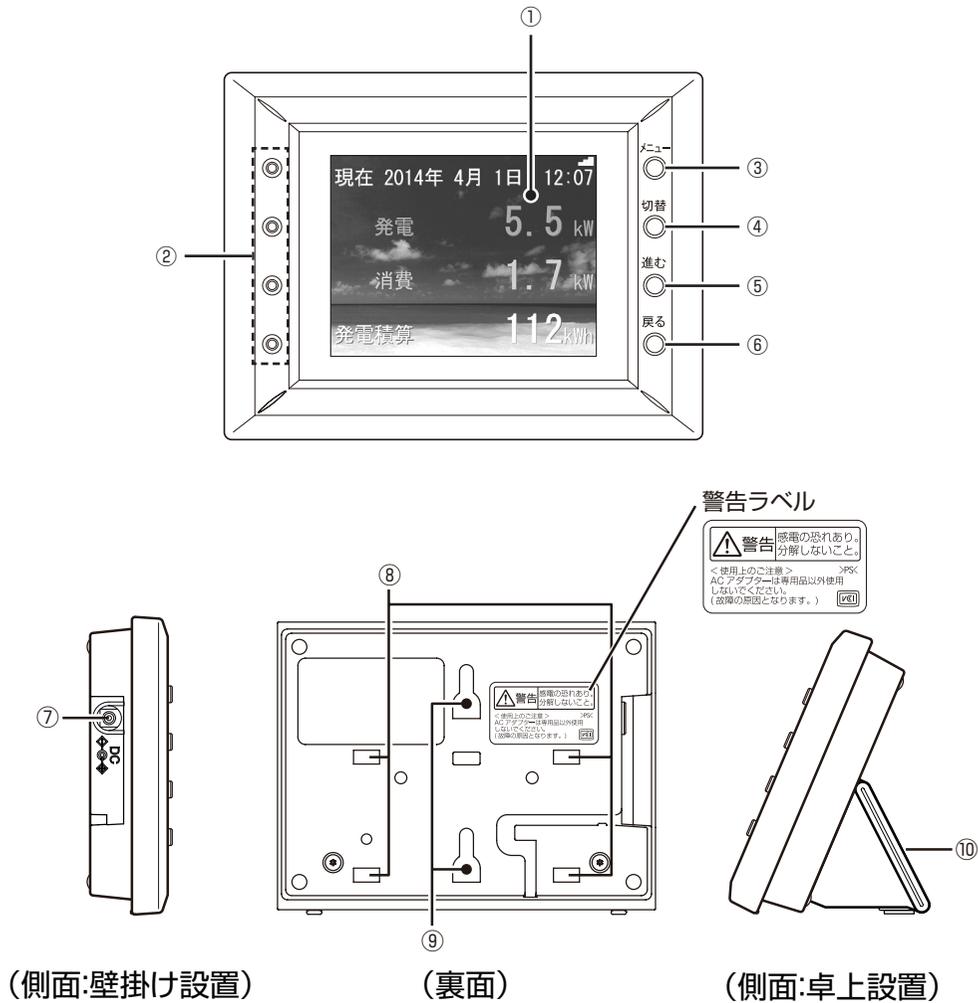
付属品

No.	名称	数量	
		Aセット	Bセット
④	壁掛け用品（ゲートウェイユニット用）	1個	1個
⑤	ACアダプタ	2個	1個
⑥	スタンド（モニタユニット用）	1個	なし
⑦	結束バンド	2本	2本
⑧	木ネジ（WR(+)4.1 × 20S）	6本	4本
⑨	ネジキャップ	1個	1個
⑩	セットアップガイド	1枚	1枚
⑪	工事説明書	1枚	1枚
⑫	取扱説明書（本書）	1冊	1冊

※ゲートウェイユニット用ACアダプタとモニタユニット用ACアダプタは同一です。

4. 各部のなまえ

● モニタユニット (B セットには含まれません)



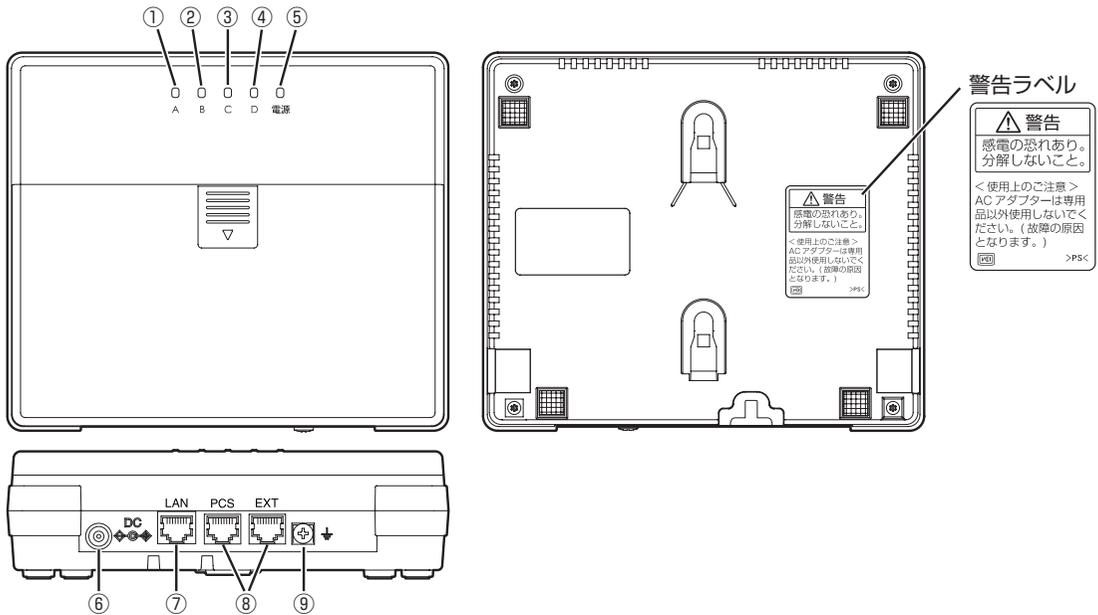
(側面:壁掛け設置)

(裏面)

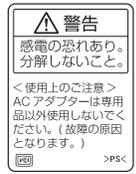
(側面:卓上設置)

No.	名称	機能
①	液晶画面	発電、消費、積算電力量等を数値やグラフで表示します。表示の詳細はP.14の「6. モニタユニットの使いかた」をご覧ください。
②	イルミネーションLED	売電中は緑色、買電中は赤色に、電力値に合わせて下から順に4段階のイルミネーションLEDが点灯します。点灯個数の目安値についてはP.34をご覧ください。
③	メニュー ボタン	操作することにより、液晶表示画面の切り替えや設定操作等を行います。操作方法の詳細はP.14の「6. モニタユニットの使いかた」をご覧ください。
④	切替 ボタン	
⑤	進む ボタン	
⑥	戻る ボタン	
⑦	電源ジャック	A/Cアダプタを接続します。
⑧	スタンド取り付け穴	卓上設置時にスタンドを取り付けます。
⑨	壁掛け用引っ掛け穴	壁掛け設置時に使用します。
⑩	スタンド(付属品)	卓上設置時に取り付けます。

● ゲートウェイユニット



警告ラベル

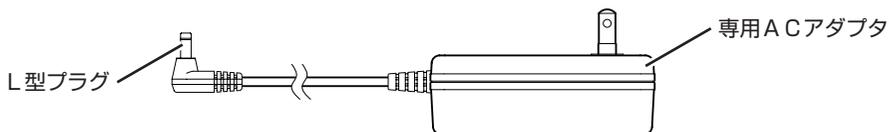


No.	名称	機能	
①	A (赤)	通信異常／機器異常の状態を示します。	
②	B (緑)	Z-Wave 登録状態を示します。	
③	LED※	C (緑)	サーバ (ハウスマイルネット) との認証状態／通信状態を示します。
④		D (緑)	システムの状態を示します。
⑤		電源 (緑)	電源状態を示します。
⑥		電源ジャック	ACアダプタを接続します。
⑦	LANコネクタ (RJ45)	LANケーブルを接続します (ECHONET Lite 接続または汎用表示機、ハウスマイルネットをご利用の場合)。	
⑧	RS-485コネクタ (RJ45)	RS-485通信線を接続します。 PCS: パワーコンディショナ / 蓄電システムを接続します (RS-485 接続の場合)。 EXT: CTユニットを接続します (有線接続の場合)。	
⑨	アース端子	アース線接続時に使用します。	

※ LED表示の詳細は、P. 75の「10. LED表示」をご覧ください。

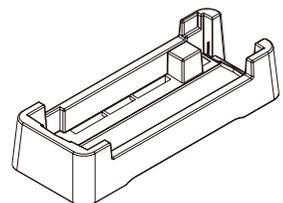
● 専用ACアダプタ

専用ACアダプタはモニタユニット、ゲートウェイユニットどちらにもお使いになれます。

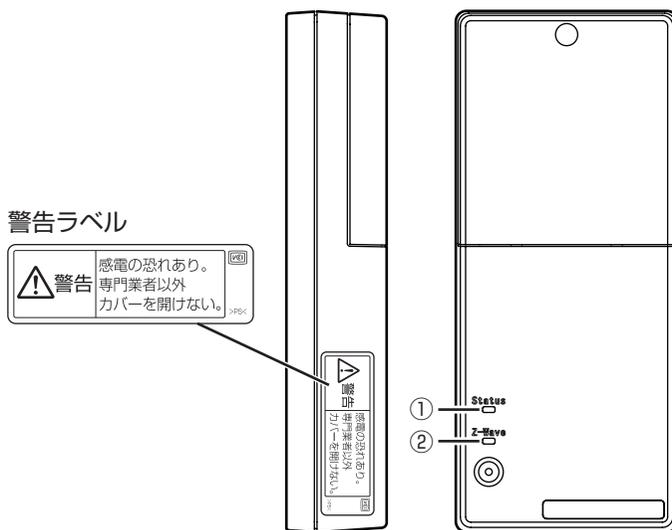


● ゲートウェイユニット用スタンド (オプション)

ゲートウェイユニットを縦置き設置する場合に使用します。



●CTユニット



No.	名称		機能
①	LED	Status (緑)	機器の状態を示します。
②		Z-Wave (緑)	無線 (Z-Wave) の登録、状態を示します。

※表示の詳細はP. 76の「10. LED表示」をご覧ください。

5. モニタユニットの設置のしかた

モニタユニットは卓上設置、あるいは壁掛け設置で使用できます。
(直射日光の当たる場所に設置しないでください。製品の寿命が短くなる、表示が見えにくくなる場合があります。)

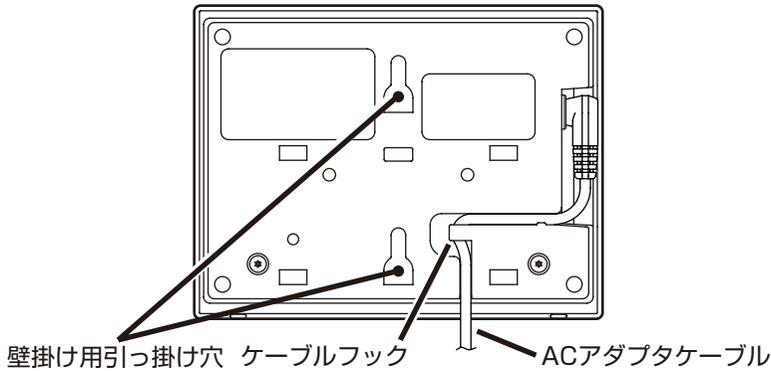


モニタユニットはできる限り受信状態のよいところでご使用ください。
受信状態表示のバーが3本立つ場合でも、環境ノイズなどによって一時的に受信ができない場合もあります。設置する場合には、以下の内容を参考にしてください。

- 金属物からできるだけ離して設置する。
コードレスフォン、テレビ、金属・金具類に覆われた場所、金属壁への設置、金属の机の上、金属物、金属板などの近く。
- モニタユニットは、ゲートウェイユニットの見通せる位置に設置する。
障害物等があると電波の妨げとなり、十分に電波が届かないことがあります。

● ACアダプタケーブルの接続

ACアダプタケーブルのプラグをモニタユニットの電源ジャックに接続し、ACアダプタケーブルを本体裏面の溝に押し込み、ケーブルフックに引っ掛けてください。



● 卓上設置

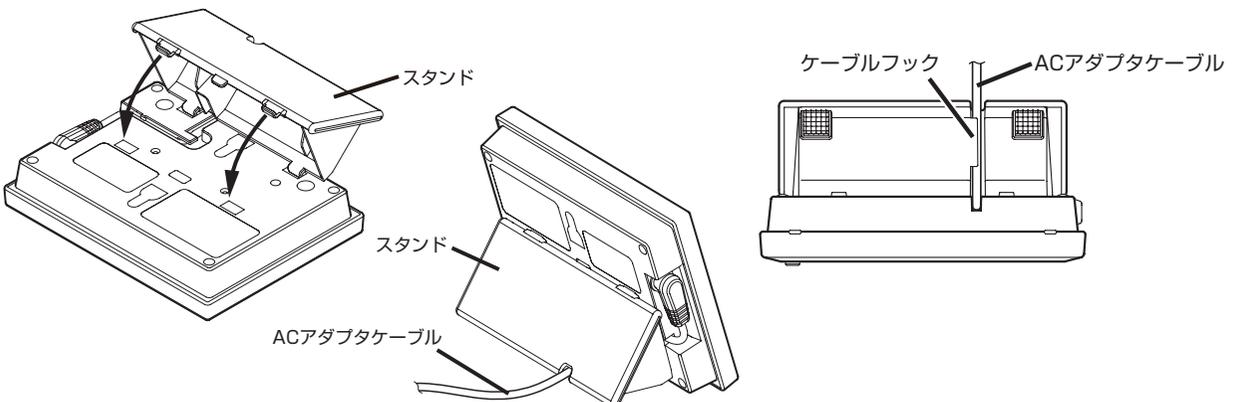
① スタンド（付属品）を本体に取り付けてください。

※ 先にスタンド下側のツメ2箇所を本体下側のスタンド取り付け穴にはめてください。スタンド上側のツメ2箇所を押しながら、本体上側のスタンド取り付け穴にはめてください。

② ACアダプタケーブルをスタンド底面のケーブルフックに引っ掛けてください。

※ ケーブルフックに引っ掛けるときは、ケーブルを傷つけないようにご注意ください。

※ 液晶画面を下向きにして机等の作業台の上で取り付けを行わないでください。キズ、汚れ等をつける原因となります。



●電源の投入

ACアダプタをAC100Vのコンセントに接続してください。

●受信状態の確認

受信状態を確認してください。

モニタユニットの電源を入れ、画面右上のアンテナマークのバーが3本立つことを確認してください。

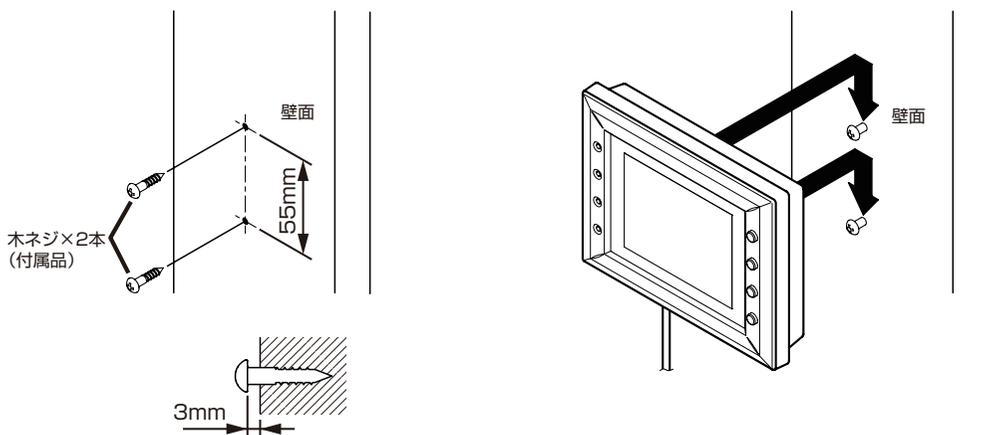
* 詳細はP.15「受信状態表示について」をご覧ください。

受信状態が悪い場合には、モニタユニットとゲートウェイユニットを近づけて、受信状態を確認しながら、モニタユニットの設置場所を調整してください。

●壁掛け設置

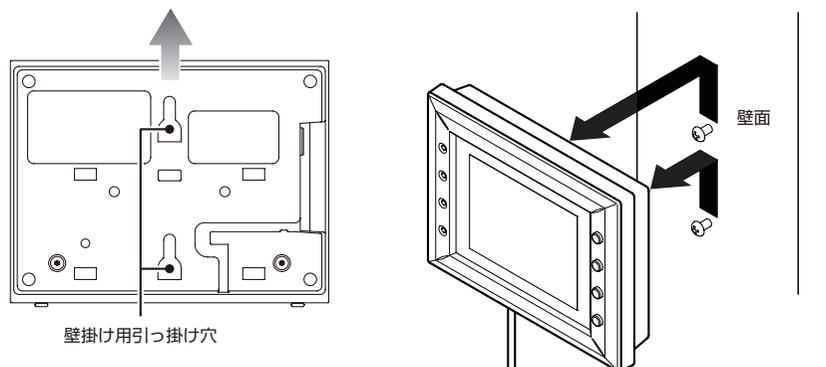
【壁掛けのしかた】

- ① 壁掛け前に機器重量に十分耐えられるように、取り付け部分の強度を確保し、落下防止の対策を行ってください。
- ② 木ネジ2本（付属品）を55mmの間隔をあけて、木ネジの頭部が壁面より3mm浮くように取り付けてください。
※ 壁が中空壁（石膏ボード等）の場合は、必要に応じて市販のプラスチックアンカー等を使用してください。
- ③ モニタユニット裏面の壁掛け用引っ掛け穴を壁に取り付けた木ネジにはめこみ、本体を下向きに引いて固定してください。



【外しかた】

- ① ACアダプタをコンセントから抜いてください。
- ② モニタユニットを上向きに引っ張り、本体を木ネジから外してください。



6. モニタユニットの使いかた

エコナビットは、モニタユニットで発電状態、電力消費状態、売電・買電状態を表示します。システムに蓄電システムが接続されている場合、充電電力、放電電力、運転状態を表示します。また、モニタユニットにより各種設定をおこなうことができます。

表示の切替え、各種設定は、モニタユニットの「メニュー」、「切替」、「進む」、「戻る」ボタンを押すことでできます。

表示モードには「現在値モード」、「日報モード」、「月報モード」、「年報モード」、「設定モード」があります。モニタユニットの「メニュー」ボタンを押すことで切り替えることができます。

【表示モード】

表示モード	内容
現在値モード	現在の測定データを表示します。
日報モード	1日単位の測定データを表示します。
月報モード	1ヶ月単位の測定データを表示します。
年報モード	1年単位の測定データを表示します。
設定モード	各種設定を行います。

【表示モードの切換え】

「メニュー」ボタンを押すことで表示モードを切替えることができます。



【共通表示】

表示モードに共通して表示するものがあります。



No.	項目	表示内容
①	自立運転表示	ソーラー発電システムに接続されている全てのパワーコンディショナが自立運転となった時に表示します。
②	受信状態表示	ゲートウェイユニットからの受信状態を表示します。

【受信状態表示について】

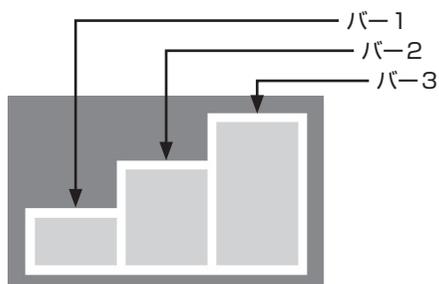
受信状態表示はゲートウェイユニットからの無線の受信状態を表示します。

受信状態は、受信成功率で区分けしています。

受信状態が悪い場合は、モニタユニットを受信状態の良い場所に移動させてください。

バー表示が3本とも点灯している状態を推奨します。

（受信状態表示）



（バー）

バー1、バー2、バー3は以下の表示となります。

表示	受信状態
バー1、2、3 点灯	過去10秒間の受信確率が100%の場合
バー1、2 点灯	過去10秒間の受信確率が80%以上の場合
バー1 点灯	過去10秒間の受信確率が60%以上の場合
バー 表示OFF	過去10秒間の受信確率が60%に満たない場合

（圏外表示画面）

受信確率が60%に満たない時間が30秒続いた時には、以下の圏外表示画面を表示します。

この画面が表示された場合は、以下をご確認ください。

- ①ゲートウェイユニットの電源が入っているか確認してください。
- ②受信状態がよくない場合はモニタユニットとゲートウェイユニットを近づけてください。
- ③それでも1日以上圏外表示画面が続く場合は、お買い上げの販売会社までご連絡ください。

お知らせ：無線通信

受信圏外です。
ゲートウェイから離れすぎ
ていませんか？ 取扱
説明書を御確認下さい。

【スクリーンセーバー機能について】

最後の操作から一定時間（1時間）経過した場合、液晶の焼き付きを防止するために壁紙1～3、現在値モード画面を繰り返します。

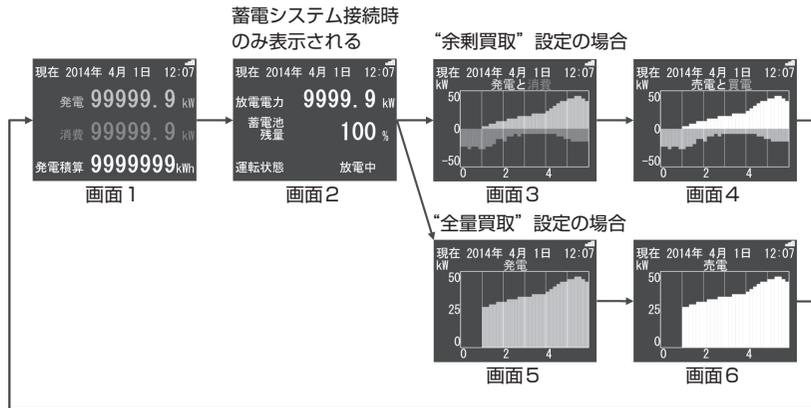
「メニュー」、「切替」、「進む」、「戻る」いずれかのボタンを押すと現在値モード画面が表示されます。

現在値モード

「メニュー」ボタンを押して現在値モードに切り替えます。

現在値モードでは、現在の計測データを表示します。

「切替」ボタンを押すことで、表示するデータを切り替えることができます。



【表示するデータ】

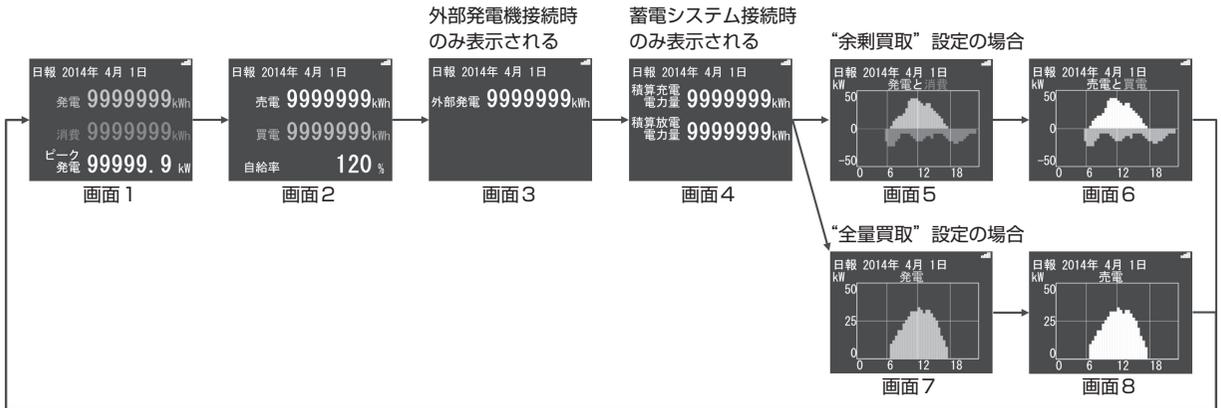
現在値モード	表示名称	単位	内容	備考
画面1	発電	kW	現在の発電電力	
	消費	kW	現在の消費電力	
	発電積算	kWh	ソーラー発電システムのパワーコンディショナの総積算発電電力量	
画面2	充電電力/放電電力/ 充放電電力	kW	現在の蓄電システムの運転状態により以下を表示します。 充電中の時：現在の充電電力 放電中の時：現在の放電電力 停止中の時：充放電電力として 0kW を表示	蓄電システム接続時のみ表示します。
	蓄電池残量	%	現在の蓄電池残量	
	運転状態	—	現在の蓄電システムの運転状態 充電中/放電中/停止（充電、放電をおこなっていない状態）	
画面3	発電と消費グラフ	—	現在～過去6時間の10分単位の発電電力と消費電力の平均値のグラフ	“余剰買取”設定の場合に表示します。
画面4	売電と買電グラフ	—	現在～過去6時間の10分単位の売電電力と買電電力の平均値のグラフ	
画面5	発電グラフ	—	現在～過去6時間の10分単位の発電電力の平均値のグラフ	“全量買取”設定の場合に表示します。
画面6	売電グラフ	—	現在～過去6時間の10分単位の売電電力の平均値のグラフ	

日報モード

「メニュー」ボタンを押して日報モードに切り替えます。

日報モードでは、1日単位の計測データを表示します。

「切替」ボタンを押すことで、表示するデータを切替えることができます。



また、「進む」「戻る」ボタンを押すことで、表示する日付を変えることができます。



当日を含めて最大35日分表示することができます

【表示するデータ】

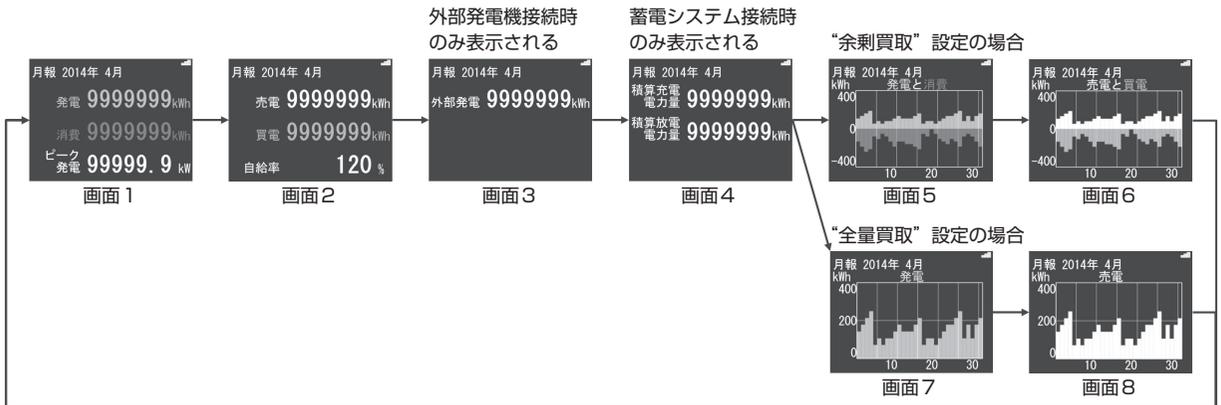
現在値モード	表示名称	単位	内容	備考
画面1	発電	kWh	表示日の発電電力量	
	消費	kWh	表示日の消費電力量	
	ピーク発電	kW	表示日のピーク発電電力	
画面2	売電	kWh	表示日の売電電力量	自給率は“全量買取”設定の場合は数値が表示されません。
	買電	kWh	表示日の買電電力量	
	自給率	%	表示日の電力自給率	
画面3	外部発電	kWh	表示日の外部発電電力量	外部発電機接続時のみ表示します。
画面4	積算充電電力量	kWh	表示日の積算充電電力量	蓄電システム接続時のみ表示します。
	積算放電電力量	kWh	表示日の積算放電電力量	
画面5	発電と消費グラフ	—	表示日の30分単位の発電電力と消費電力の平均値のグラフ	“余剰買取”設定の場合に表示します。
画面6	売電と買電グラフ	—	表示日の30分単位の売電電力と買電電力の平均値のグラフ	
画面7	発電グラフ	—	表示日の30分単位の発電電力の平均値のグラフ	“全量買取”設定の場合に表示します。
画面8	売電グラフ	—	表示日の30分単位の売電電力の平均値のグラフ	

月報モード

「メニュー」ボタンを押して、月報モードに切り替えます。

月報モードでは、1ヶ月単位の計測データを表示します。

「切替」ボタンを押すことで、表示するデータを切替えることができます。



また、「進む」「戻る」ボタンを押すことで、表示する月を変えることができます。



当月を含めて最大13ヶ月分表示することができます

【表示するデータ】

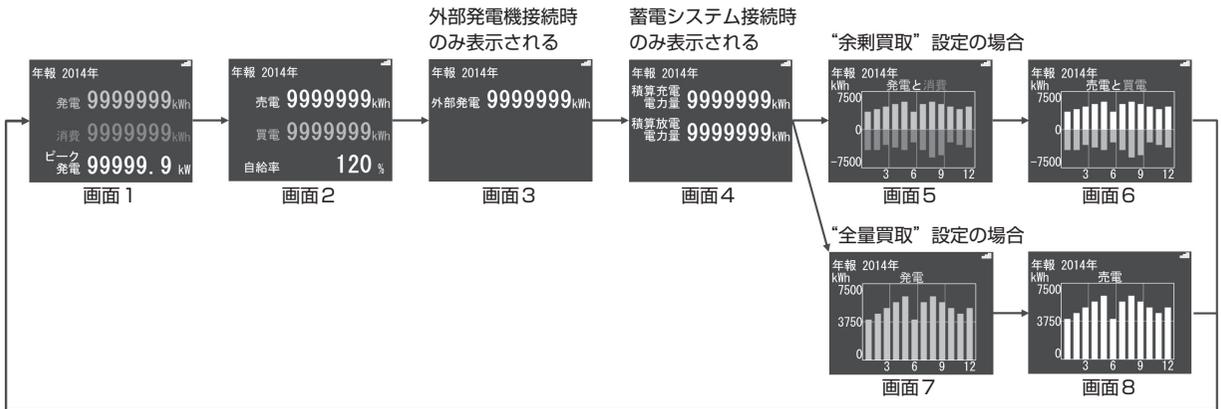
現在値モード	表示名称	単位	内容	備考
画面1	発電	kWh	表示月の発電電力量	
	消費	kWh	表示月の消費電力量	
	ピーク発電	kW	表示月のピーク発電電力	
画面2	売電	kWh	表示月の売電電力量	自給率は“全量買取”設定の場合は数値が表示されません。
	買電	kWh	表示月の買電電力量	
	自給率	%	表示月の電力自給率	
画面3	外部発電	kWh	表示月の外部発電電力量	外部発電機接続時のみ表示します。
画面4	積算充電電力量	kWh	表示月の積算充電電力量	蓄電システム接続時のみ表示します。
	積算放電電力量	kWh	表示月の積算放電電力量	
画面5	発電と消費グラフ	—	表示月の1日単位の発電電力量と消費電力量のグラフ	“余剰買取”設定の場合に表示します。
画面6	売電と買電グラフ	—	表示月の1日単位の売電電力量と買電電力量のグラフ	
画面7	発電グラフ	—	表示月の1日単位の発電電力量のグラフ	“全量買取”設定の場合に表示します。
画面8	売電グラフ	—	表示月の1日単位の売電電力量のグラフ	

年報モード

「メニュー」ボタンを押して、年報モードに切り替えます。

年報モードでは、1年単位の計測データを表示します。

「切替」ボタンを押すことで、表示するデータを切替えることができます。



また、「進む」「戻る」ボタンを押すことで、表示する年を変えることができます。



今年を含めて最大5年分表示することができます

【表示するデータ】

現在値モード	表示名称	単位	内容	備考
画面 1	発電	kWh	表示年の発電電力量	
	消費	kWh	表示年の消費電力量	
	ピーク発電	kW	表示年のピーク発電電力	
画面 2	売電	kWh	表示年の売電電力量	自給率は“全量買取”設定の場合は数値が表示されません。
	買電	kWh	表示年の買電電力量	
	自給率	%	表示年の電力自給率	
画面 3	外部発電	kWh	表示年の外部発電電力量	外部発電機接続時のみ表示します。
画面 4	積算充電電力量	kWh	表示年の積算充電電力量	蓄電システム接続時のみ表示します。
	積算放電電力量	kWh	表示年の積算放電電力量	
画面 5	発電と消費グラフ	—	表示年の1ヶ月単位の発電電力量と消費電力量のグラフ	“余剰買取”設定の場合に表示します。
画面 6	売電と買電グラフ	—	表示年の1ヶ月単位の売電電力量と買電電力量のグラフ	
画面 7	発電グラフ	—	表示年の1ヶ月単位の発電電力量のグラフ	“全量買取”設定の場合に表示します。
画面 8	売電グラフ	—	表示年の1ヶ月単位の売電電力量のグラフ	

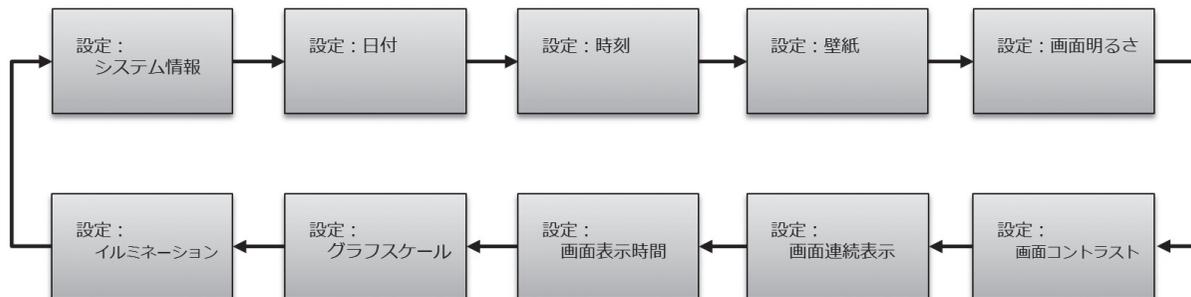
設定モード

「メニュー」ボタンを押して、設定モードに切り替えます。

設定モードでは、各種設定をおこないます。

「切替」ボタンを押すことで、設定する項目を切り替えることができます。

「メニュー」ボタンで設定モードに切替えた時の最初の画面はシステム情報画面となります。

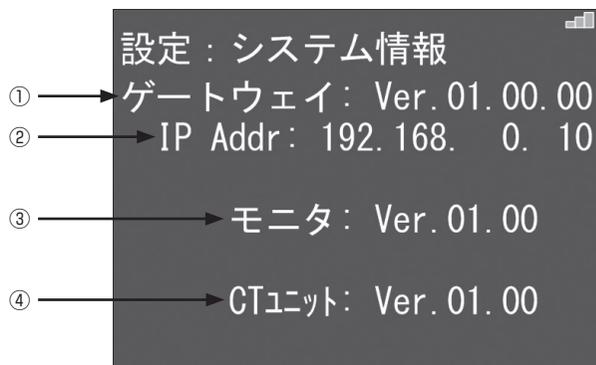


【設定する項目】

設定モード	設定／表示内容
設定：システム情報	エコナビットの各機器の情報を表示します。
設定：日付	ゲートウェイユニットの日付（年月日）を設定します。
設定：時刻	ゲートウェイユニットの時刻（時間と分）を設定します。
設定：壁紙	モニタユニットの壁紙を設定します。
設定：画面明るさ	モニタユニットの液晶画面の明るさを設定します。
設定：画面コントラスト	モニタユニットの液晶画面のコントラストを設定します。
設定：画面連続表示	モニタユニットの連続表示を設定します。
設定：画面表示時間	モニタユニットの表示時間を設定します。
設定：グラフスケール	グラフ表示時のスケールを設定します。
設定：イルミネーション	モニタユニットのイルミネーションLEDの売電・買電スケールを設定します。

● 設定：システム情報

エコナビットの各機器の情報を表示します。



No.	項目	表示内容
①	ゲートウェイユニットバージョン	ゲートウェイユニットのソフトウェアバージョン
②	ゲートウェイユニットアドレス	ゲートウェイユニットのネットワークIPアドレス
③	モニタユニットバージョン	モニタユニットのソフトウェアバージョン
④	CTユニットバージョン	CTユニットのソフトウェアバージョン

●設定：日付

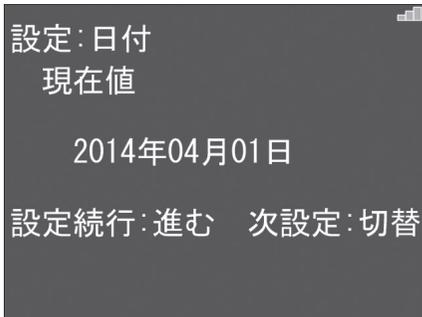
「切替」ボタンを押して「設定：日付」に切り替えます。

モニタユニットを使ってゲートウェイユニットの日付（年月日）を設定します。

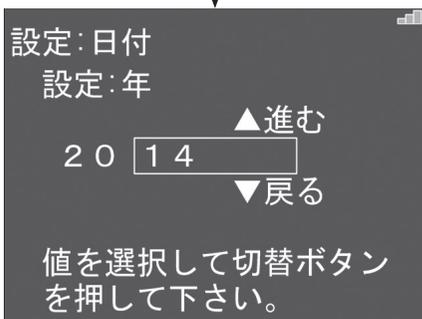
※ ウェブブラウザの「機器設定」でもゲートウェイユニットの日付・時刻が設定できます。（P. 56参照）

【設定方法】

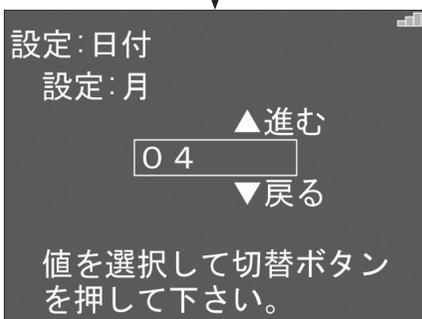
設定は、以下の流れでおこないます。



「進む」または「戻る」



「切替」



「切替」

【日設定画面】へ

【現在値画面】

現在の設定値を表示します。

ボタン操作	ボタン操作による画面移動・設定値変更
メニュー	現在値モードに移動します。
切替	「設定：時刻」に移動します。
進む	年設定画面に移動します。
戻る	

【年設定画面】

年を設定します。

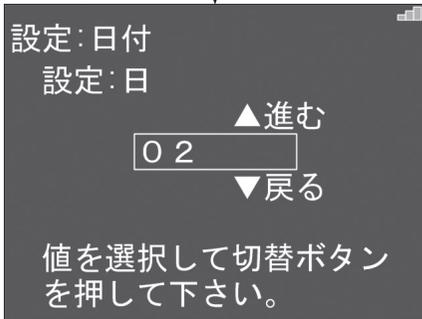
ボタン操作	ボタン操作による画面移動・設定値変更
メニュー	設定を中止して現在値モードに移動します。
切替	月設定画面に移動します。
進む	設定値（年）を進めます。
戻る	設定値（年）を戻します。

【月設定画面】

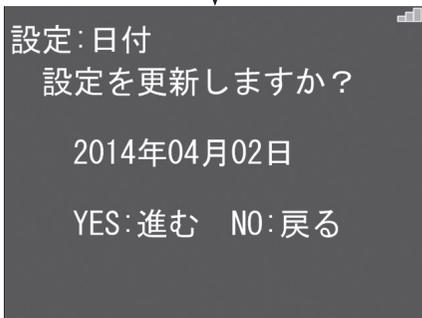
月を設定します。

ボタン操作	ボタン操作による画面移動・設定値変更
メニュー	設定を中止して現在値モードに移動します。
切替	日設定画面に移動します。
進む	設定値（月）を進めます。
戻る	設定値（月）を戻します。

【月設定画面】から



「切替」



「進む」

【現在値画面】へ

【日設定画面】

日を設定します。

ボタン操作	ボタン操作による画面移動・設定値変更
メニュー	設定を中止して現在値モードに移動します。
切替	設定更新画面に移動します。
進む	設定値（日）を進めます。
戻る	設定値（日）を戻します。

【設定更新画面】

設定した値に更新します。

ボタン操作	ボタン操作による画面移動・設定値変更
メニュー	設定を中止して現在値モードに移動します。
切替	設定を中止して「設定:時刻」に移動します。
進む	設定した値に更新して「設定:日付」の現在値画面に戻ります。
戻る	設定した値を更新せずに「設定:日付」の現在値画面に戻ります。

●設定：時刻

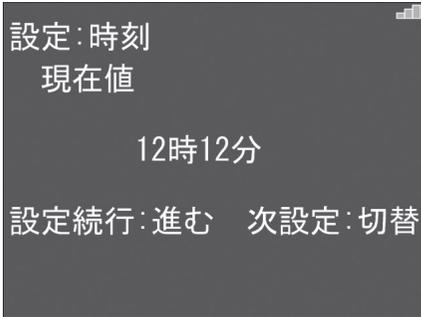
「切替」ボタンを押して「設定：時刻」に切り替えます。

モニタユニットを使ってゲートウェイユニットの時刻（時間と分）を設定します。

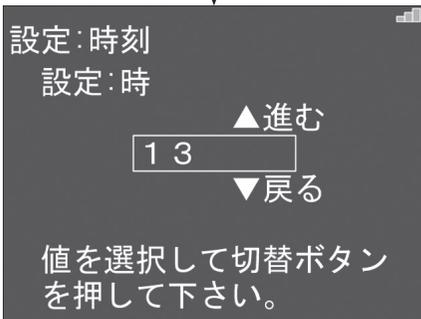
※ ウェブブラウザの「機器設定」でもゲートウェイユニットの日付・時刻が設定できます。

【設定方法】

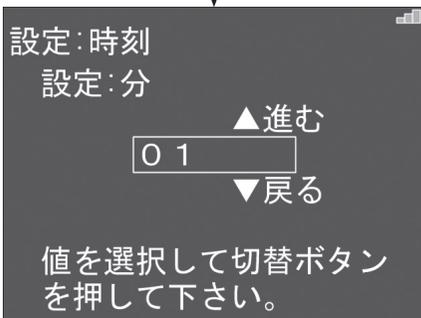
設定は、以下の流れでおこないます。



「進む」または「戻る」



「切替」



「切替」

【設定更新画面】へ

【現在値画面】

現在の設定値を表示します。

ボタン操作	ボタン操作による画面移動・設定値変更
メニュー	現在値モードに移動します。
切替	「設定：壁紙」に移動します。
進む	時設定画面に移動します。
戻る	

【時設定画面】

時を設定します。

ボタン操作	ボタン操作による画面移動・設定値変更
メニュー	設定を中止して現在値モードに移動します。
切替	分設定画面に移動します。
進む	設定値（時）を進めます。
戻る	設定値（時）を戻します。

【分設定画面】

分を設定します。

ボタン操作	ボタン操作による画面移動・設定値変更
メニュー	設定を中止して現在値モードに移動します。
切替	設定更新画面に移動します。
進む	設定値（分）を進めます。
戻る	設定値（分）を戻します。

【分設定画面】から

設定：時刻
設定を更新しますか？

13時01分

YES:進む NO:戻る

「進む」

【現在値画面】へ

【設定更新画面】

秒を設定します。

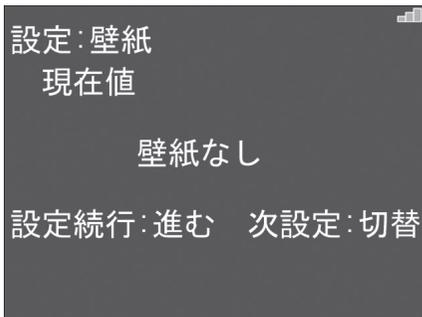
ボタン操作	ボタン操作による画面移動・設定値変更
メニュー	設定を中止して現在値モードに移動します。
切替	設定を中止して「設定：壁紙」に移動します。
進む	設定した値に更新して「設定：時刻」の現在値画面に戻ります。
戻る	設定した値を更新せずに「設定：時刻」の現在値画面に戻ります。

● 設定：壁紙

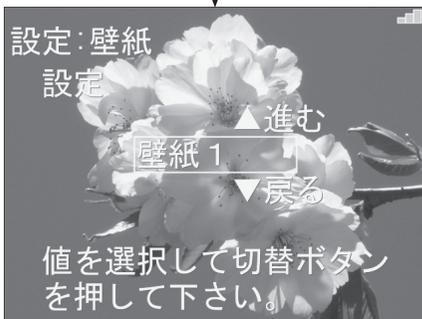
「切替」ボタンを押して「設定：壁紙」に切り替えます。
モニタユニットのバックに表示する壁紙を設定します。

【設定方法】

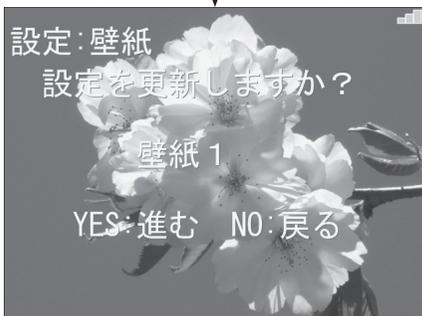
設定は、以下の流れでおこないます。



「進む」または「戻る」



「切替」



「進む」

【現在値画面】へ

【現在値画面】

現在の設定値を表示します。

ボタン操作	ボタン操作による画面移動・設定値変更
メニュー	現在値モードに移動します。
切替	「設定：画面明るさ」に移動します。
進む	壁紙設定画面に移動します。

【壁紙設定画面】

壁紙を設定します。

ボタン操作	ボタン操作による画面移動・設定値変更
メニュー	設定を中止して現在値モードに移動します。
切替	設定更新画面に移動します。
進む	設定値を昇順で選択します。
戻る	設定値を降順で選択します。

【設定更新画面】

設定した値に更新します。

ボタン操作	ボタン操作による画面移動・設定値変更
メニュー	設定を中止して現在値モードに移動します。
切替	設定を中止して「設定：画面明るさ」に移動します。
進む	設定した値に更新して「設定：壁紙」の現在値画面に戻ります。
戻る	設定した値を更新せずに「設定：壁紙」の現在値画面に戻ります。

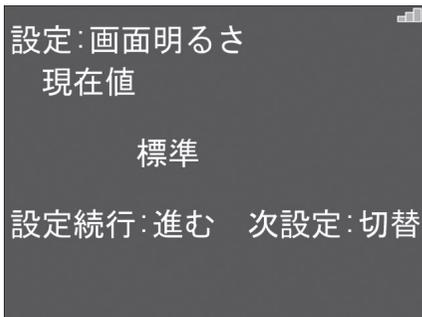
設定値	壁紙画像
壁紙なし	黒単色
壁紙 1	
壁紙 2 (初期設定値)	
壁紙 3	
壁紙 4	
壁紙 5	

●設定：画面明るさ

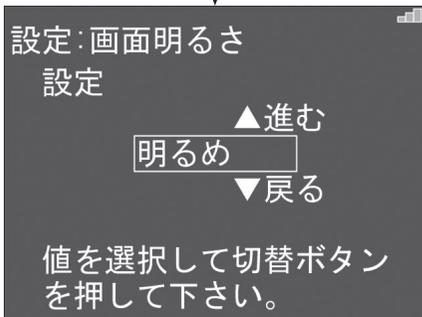
「切替」ボタンを押して「設定：画面明るさ」に切り替えます。
モニタユニットの画面の明るさを設定します。

【設定方法】

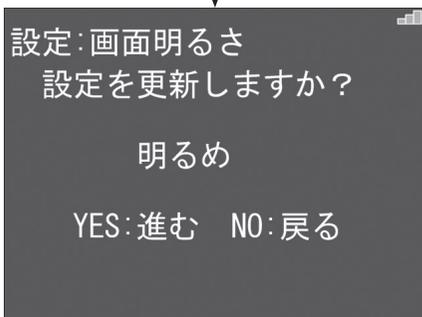
設定は、以下の流れでおこないます。



「進む」または「戻る」



「切替」



「進む」

【現在値画面】へ

【現在値画面】

現在の設定値を表示します。

ボタン操作	ボタン操作による画面移動・設定値変更
メニュー	現在値モードに移動します。
切替	「設定：画面」コントラストに移動します。
進む	明るさ設定画面に移動します。
戻る	

【明るさ設定画面】

画面の明るさを設定します。

ボタン操作	ボタン操作による画面移動・設定値変更
メニュー	設定を中止して現在値モードに移動します。
切替	設定更新画面に移動します。
進む	設定値を選択します。
戻る	設定値を選択します。

設定値	説明
暗め	標準の明るさより少し暗め
標準（初期設定値）	標準の明るさ
明るめ	標準の明るさより少し明るめ

【設定更新画面】

設定した値に更新します。

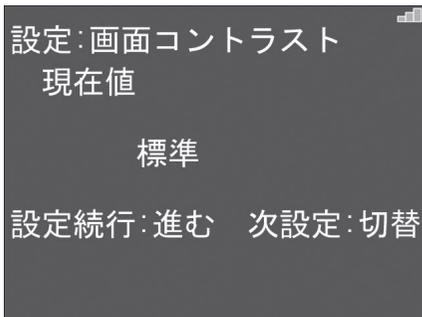
ボタン操作	ボタン操作による画面移動・設定値変更
メニュー	設定を中止して現在値モードに移動します。
切替	設定を中止して「設定：画面コントラスト」に移動します。
進む	設定した値に更新して「設定：画面明るさ」の現在値画面に戻ります。
戻る	設定した値を更新せずに「設定：画面明るさ」の現在値画面に戻ります。

●設定：画面コントラスト

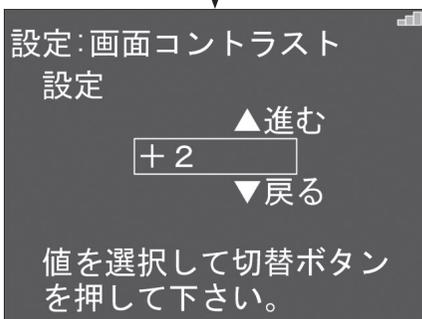
「切替」ボタンを押して「設定：画面コントラスト」に切り替えます。
モニタユニットの画面のコントラストを設定します。

【設定方法】

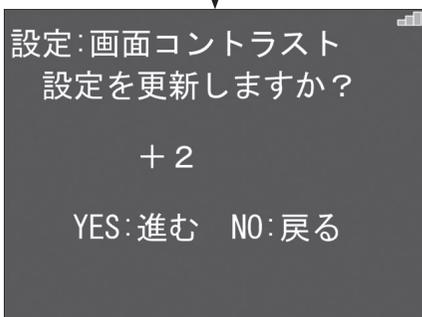
設定は、以下の流れでおこないます。



「進む」または「戻る」



「切替」



「進む」

【現在値画面】へ

【現在値画面】

現在の設定値を表示します。

ボタン操作	ボタン操作による画面移動・設定値変更
メニュー	現在値モードに移動します。
切替	「設定：画面連続表示」に移動します。
進む	画面コントラスト設定画面に移動します。
戻る	

【画面コントラスト設定画面】

画面のコントラストを設定します。

ボタン操作	ボタン操作による画面移動・設定値変更
メニュー	設定を中止して現在値モードに移動します。
切替	設定更新画面に移動します。
進む	設定値を選択します。
戻る	設定値を選択します。

設定値	説明
-3	標準より3レベル低い
-2	標準より2レベル低い
-1	標準より1レベル低い
標準 (初期設定値)	標準のコントラスト
+1	標準より1レベル高い
+2	標準より2レベル高い
+3	標準より3レベル高い

【設定更新画面】

設定した値に更新します。

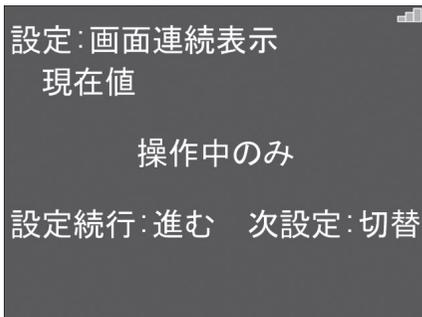
ボタン操作	ボタン操作による画面移動・設定値変更
メニュー	設定を中止して現在値モードに移動します。
切替	設定を中止して「設定：画面連続表示」に移動します。
進む	設定した値に更新して「設定：画面コントラスト」の現在値画面に戻ります。
戻る	設定した値を更新せずに「設定：画面コントラスト」の現在値画面に戻ります。

● 設定：画面連続表示

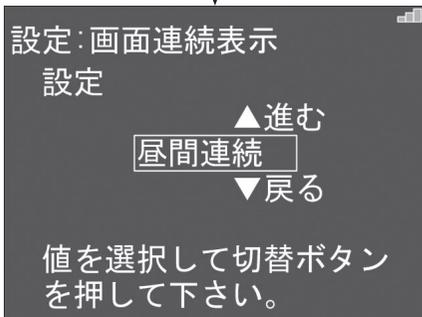
「切替」ボタンを押して「設定：画面連続表示」に切り替えます。
モニタユニットの連続表示に関する設定をします。

【設定方法】

設定は、以下の流れでおこないます。



「進む」または「戻る」



「切替」

【設定更新画面】へ

【現在値画面】

現在の設定値を表示します。

ボタン操作	ボタン操作による画面移動・設定値変更
メニュー	現在値モードに移動します。
切替	「設定：画面表示時間」に移動します。
進む	画面連続表示設定画面に移動します。
戻る	

【画面連続表示設定画面】

画面連続表示を設定します。

ボタン操作	ボタン操作による画面移動・設定値変更
メニュー	設定を中止して現在値モードに移動します。
切替	設定更新画面に移動します。
進む	設定値を選択します。
戻る	設定値を選択します。

設定値	説明
操作中のみ (初期設定値)	モニタユニットのボタンを最後に押してから、「設定：画面表示時間」で設定した時間表示をします。 「設定：画面表示時間」で設定した時間なにも操作をしないと表示が消えます（真っ暗になります）。 ※ 表示が消えた時は、いずれかのボタンを押すことにより画面を表示します。
昼間連続	ソーラー発電システムが発電している間表示をします。 モニタユニットのボタンを最後に押してから、5分経過すると表示が少し暗くなります。 ※ 表示が少し暗くなった時は、いずれかのボタンを押すことにより明るくなります。 発電をしていない時間帯は、自動的に操作中のみと同じ動作になります。

【画面連続表示設定画面】から

設定：画面連続表示
設定を更新しますか？

昼間連続

YES:進む NO:戻る

「進む」

【現在値画面】へ

【設定更新画面】

設定した値に更新します。

ボタン操作	ボタン操作による画面移動・設定値変更
メニュー	設定を中止して現在値モードに移動します。
切替	設定を中止して「設定：画面表示時間」に移動します。
進む	設定した値に更新して「設定：画面連続表示」の現在値画面に戻ります。
戻る	設定した値を更新せずに「設定：画面連続表示」の現在値画面に戻ります。

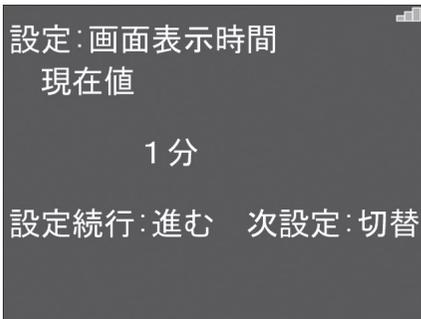
● 設定：画面表示時間

「切替」ボタンを押して「設定：画面表示時間」に切り替えます。
 モニタユニットのボタンを最後に押してから、表示を続ける時間を設定します。
 本設定は、以下の場合に有効となります。

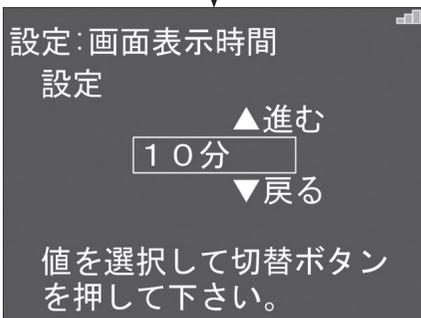
- ・「設定：画面連続表示」で「操作中のみ」と設定した場合
- ・「設定：画面連続表示」で「昼間連続」と設定し、ソーラー発電システムが発電していない時間帯に入った場合

【設定方法】

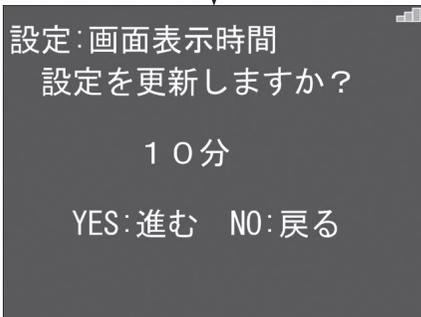
設定は、以下の流れでおこないます。



「進む」または「戻る」



「切替」



「進む」

【現在値画面】へ

【現在値画面】

現在の設定値を表示します。

ボタン操作	ボタン操作による画面移動・設定値変更
メニュー	現在値モードに移動します。
切替	「設定：グラフスケール」に移動します。
進む	画面表示時間設定画面に移動します。
戻る	

【画面表示時間設定画面】

画面の表示時間を設定します。

ボタン操作	ボタン操作による画面移動・設定値変更
メニュー	設定を中止して現在値モードに移動します。
切替	設定更新画面に移動します。
進む	設定値を選択します。
戻る	設定値を選択します。

設定値	説明
1分 (初期設定値)	1分間表示を続けます。
5分	5分間表示を続けます。
10分	10分間表示を続けます。

【設定更新画面】

設定した値に更新します。

ボタン操作	ボタン操作による画面移動・設定値変更
メニュー	設定を中止して現在値モードに移動します。
切替	設定を中止して「設定：グラフスケール」に移動します。
進む	設定した値に更新して「設定：画面表示時間」の現在値画面に戻ります。
戻る	設定した値を更新せずに「設定：画面表示時間」の現在値画面に戻ります。

●設定：グラフスケール

「切替」ボタンを押して「設定：グラフスケール」に切り替えます。

モニタユニットの現在値モードの発電・消費、売電・買電グラフ、および日報モードの発電・消費、売電・買電グラフのスケール（上下限值）を設定します。

月報モード、年報モードのグラフスケールは、本設定に合わせて自動的に変わります。

※本設定を変更すると、ウェブブラウザのグラフ表示も同じスケールに変更されます。

【設定方法】

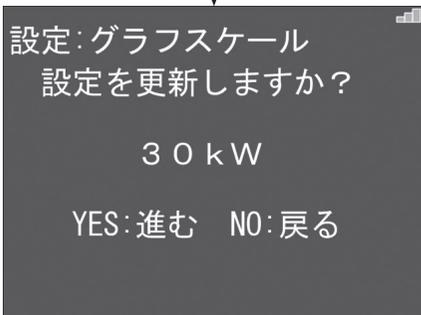
設定は、以下の流れでおこないます。



「進む」または「戻る」



「切替」



「進む」

【現在値画面】へ

【現在値画面】

現在の設定値を表示します。

ボタン操作	ボタン操作による画面移動・設定値変更
メニュー	現在値モードに移動します。
切替	「設定：イルミネーション」に移動します。
進む	グラフスケール設定画面に移動します。
戻る	

【グラフスケール設定画面】

グラフスケールを設定します。

ボタン操作	ボタン操作による画面移動・設定値変更
メニュー	設定を中止して現在値モードに移動します。
切替	設定更新画面に移動します。
進む	設定値を選択します。
戻る	設定値を選択します。

設定値	説明
5 kW	グラフスケールを5 kWにします。
10 kW	グラフスケールを10 kWにします。
20 kW	グラフスケールを20 kWにします。
30 kW	グラフスケールを30 kWにします。
40 kW	グラフスケールを40 kWにします。
50 kW	グラフスケールを50 kWにします。

※初期設定値は、ソーラー発電システムの総発電容量に準じた値となります。

【設定更新画面】

設定した値に更新します。

ボタン操作	ボタン操作による画面移動・設定値変更
メニュー	設定を中止して現在値モードに移動します。
切替	設定を中止して「設定：イルミネーション」に移動します。
進む	設定した値に更新して「設定：グラフスケール」の現在値画面に戻ります。
戻る	設定した値を更新せずに「設定：グラフスケール」の現在値画面に戻ります。

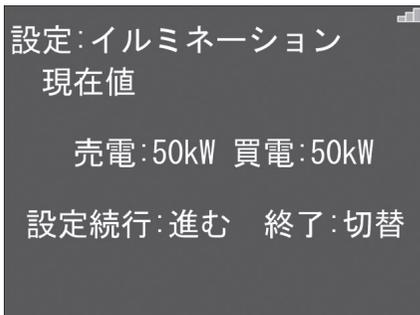
● 設定：イルミネーション

「切替」ボタンを押して「設定：イルミネーション」に切り替えます。

モニタユニットのイルミネーションLEDの売電・買電スケールを設定します。

【設定方法】

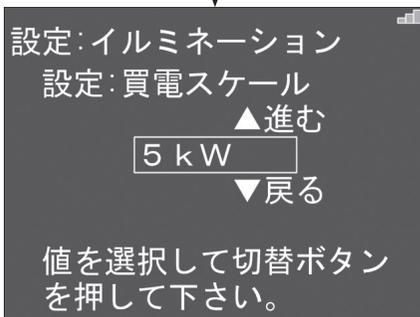
設定は、以下の流れでおこないます。



「進む」または「戻る」



「切替」



「切替」

【設定更新画面】へ

【現在値画面】

現在の設定値を表示します。

ボタン操作	ボタン操作による画面移動・設定値変更
メニュー	現在値モードに移動します。
切替	「設定：システム情報」に移動します。
進む	売電スケール設定画面に移動します。
戻る	

【売電スケール設定画面】

売電スケールを設定します。

ボタン操作	ボタン操作による画面移動・設定値変更
メニュー	設定を中止して現在値モードに移動します。
切替	買電スケール設定画面に移動します。
進む	設定値を選択します。
戻る	設定値を選択します。

設定値	説明
5 kW	売電スケールを5 kWにします。
10 kW	売電スケールを10 kWにします。
20 kW	売電スケールを20 kWにします。
30 kW	売電スケールを30 kWにします。
40 kW	売電スケールを40 kWにします。
50 kW	売電スケールを50 kWにします。

※ 初期設定値は、ソーラー発電システムの総発電容量に準じた値となります。

【買電スケール設定画面】

買電スケールを設定します。

ボタン操作	ボタン操作による画面移動・設定値変更
メニュー	設定を中止して現在値モードに移動します。
切替	設定更新画面に移動します。
進む	設定値を選択します。
戻る	設定値を選択します。

設定値	説明
5 kW	買電スケールを5 kWにします。
10 kW	買電スケールを10 kWにします。
20 kW	買電スケールを20 kWにします。
30 kW	買電スケールを30 kWにします。
40 kW	買電スケールを40 kWにします。
50 kW	買電スケールを50 kWにします。

※ 初期設定値は、ソーラー発電システムの総発電容量に準じた値となります。

【買電スケール設定画面】から

設定：イルミネーション
設定を更新しますか？
売電：50kW 買電：5kW
YES：進む NO：戻る

「進む」

【現在値画面】へ

【設定更新画面】

設定した値に更新します。

ボタン操作	ボタン操作による画面移動・設定値変更
メニュー	設定を中止して現在値モードに移動します。
切替	設定を中止して「設定：システム情報」に移動します。
進む	設定した値に更新して「設定：イルミネーション」の現在値画面に戻ります。
戻る	設定した値を更新せずに「設定：イルミネーション」の現在値画面に戻ります。

【売電・買電スケールとイルミネーション点灯パターン】

売電・買電 スケール値	設定値			イルミネーション LED点灯
	5 kW	10 kW	20 kW	
買電電力	5.0kW 以上	10.0kW 以上	20.0kW 以上	赤4個
	3.3kW ~ 5.0kW 未満	6.7kW ~ 10.0kW 未満	13.3kW ~ 20.0kW 未満	赤3個
	1.7kW ~ 3.3kW 未満	3.3kW ~ 6.7kW 未満	6.7kW ~ 13.3kW 未満	赤2個
	0.2kW ~ 1.7kW 未満	0.2kW ~ 3.3kW 未満	0.2kW ~ 6.7kW 未満	赤1個
電力均衡	0.1kW 以下			橙1個
売電電力	0.2kW ~ 1.7kW 未満	0.2kW ~ 3.3kW 未満	0.2kW ~ 6.7kW 未満	緑1個
	1.7kW ~ 3.3kW 未満	3.3kW ~ 6.7kW 未満	6.7kW ~ 13.3kW 未満	緑2個
	3.3kW ~ 5.0kW 未満	6.7kW ~ 10.0kW 未満	13.3kW ~ 20.0kW 未満	緑3個
	5.0kW 以上	10.0kW 以上	20.0kW 以上	緑4個

売電・買電 スケール値	設定値			イルミネーション LED点灯
	30 kW	40 kW	50 kW	
買電電力	30.0kW 以上	40.0kW 以上	50.0kW 以上	赤4個
	20.0kW ~ 30.0kW 未満	26.7kW ~ 40.0kW 未満	33.3kW ~ 50.0kW 未満	赤3個
	10.0kW ~ 20.0kW 未満	13.3kW ~ 26.7kW 未満	16.7kW ~ 33.3kW 未満	赤2個
	0.2kW ~ 10.0kW 未満	0.2kW ~ 13.3kW 未満	0.2kW ~ 16.7kW 未満	赤1個
電力均衡	0.1kW 以下			橙1個
売電電力	0.2kW ~ 10.0kW 未満	0.2kW ~ 13.3kW 未満	0.2kW ~ 16.7kW 未満	緑1個
	10.0kW ~ 20.0kW 未満	13.3kW ~ 26.7kW 未満	16.7kW ~ 33.3kW 未満	緑2個
	20.0kW ~ 30.0kW 未満	26.7kW ~ 40.0kW 未満	33.3kW ~ 50.0kW 未満	緑3個
	30.0kW 以上	40.0kW 以上	50.0kW 以上	緑4個

※ 上記の売電電力、買電電力はCTユニットの電流センサー1で計測した売電電力、買電電力を小数点第2位で四捨五入した値です。

7. ウェブブラウザでの使いかた

エコナビットは、パソコン、タブレット、スマートフォンで発電状態、電力消費状態、売電・買電状態を表示します。システムに蓄電システムが接続されている場合、充電電力、放電電力、運転状態を表示します。

※ ウェブブラウザでの表示を行う場合は、ゲートウェイユニットと無線 LAN アクセスマルチポイントを事前に接続する必要があります。

パソコンのOSとウェブブラウザは以下を推奨いたします。

Microsoft Windows 7(全エディション)または Microsoft Windows 8 / 8.1(全エディション)
Microsoft Internet Explorer 9 / 10 / 11

タブレット、スマートフォンをご使用の場合は以下の機種種の標準ブラウザを推奨いたします。

Apple iPad 第3世代 (iOS5.1 ~ 7.04)
Apple iPad mini (iOS6.0 ~ 7.04)
Apple iPhone5 (iOS6.0 ~ 7.04)
Google Nexus7(2013年版) (Android4.3 ~ 4.4)
Samsung Galaxy S4 (Android4.22)
京セラ DIGNO S (Android4.0)

その他の機種種、OS、ブラウザでは適切に動作しない可能性があります。

アドレスの入力

※ Bセットをお使いの方でゲートウェイユニットのIPアドレスが分からない場合は、お買い上げの販売会社にお問い合わせください。

① モニタユニットの「メニュー」ボタンを押して設定モードの「設定：システム情報」を表示し、ゲートウェイユニットのIPアドレスを確認します。

※ モニタユニットをお使いの方で、ゲートウェイユニットのIPアドレスをDHCPにされている場合は、停電等によりルーターが再起動すると、ゲートウェイユニットのIPアドレスが変更されることがあります。このときは、P.20の「設定：システム情報」にてゲートウェイユニットのIPアドレスをご確認ください。

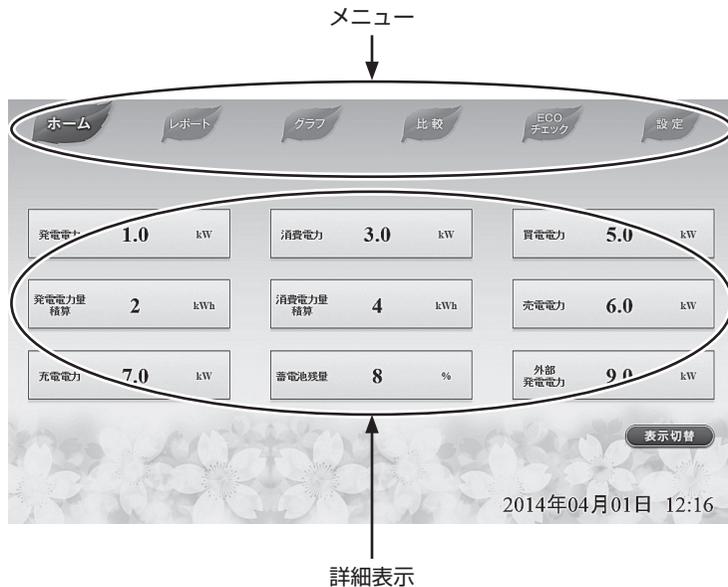
② ウェブブラウザを立ち上げてURL欄に「http://<ゲートウェイユニットのIPアドレス>」と入力します。

http:// <ゲートウェイユニットのIPアドレス> を入力



画面構成

ウェブブラウザの画面は2つのエリアで構成されます。



【メニュー】

メニュー	内容
ホーム	現在の電力情報を表示します。
レポート	1日単位、1ヶ月単位、1年単位の電力情報を表形式で表示します。
グラフ	1日単位、1ヶ月単位、1年単位の電力情報をグラフ形式で表示します。
比較	先月と今月、前年と今年等、1ヶ月単位または1年単位で電力情報を比較して表示します。
ECOチェック	CO ₂ 削減効果を森林面積に換算して表示します。
設定	各種設定をおこないます。

【詳細情報】

メニューに応じた詳細情報を表示します。

ホーム

現在の電力情報を表示します。

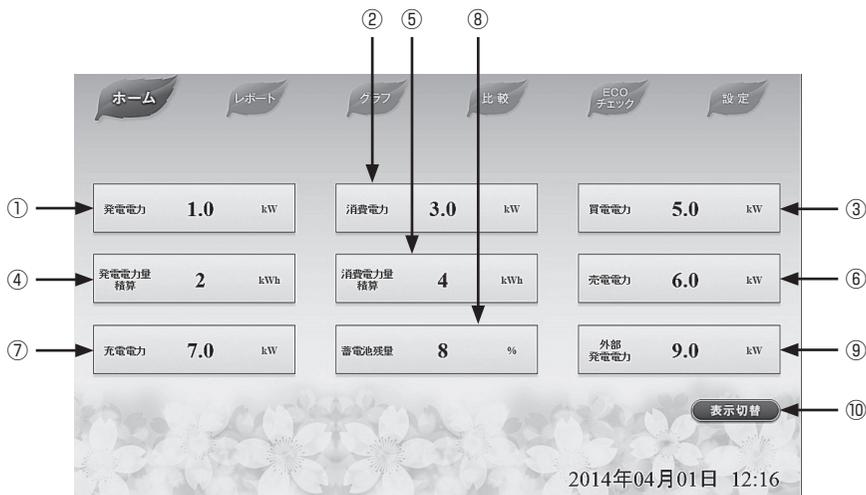
「表示切替」をクリック／タップすることにより、数値表示画面、アニメーション画面、グラフ表示画面に切り替えることができます。

発電電力	1.0	kW
消費電力	3.0	kW
買電電力	5.0	kW
発電電力量 積算	2	kWh
消費電力量 積算	4	kWh
売電電力	6.0	kW
充電電力	7.0	kW
蓄電池残量	8	%
外部 発電電力	9.0	kW

表示切替

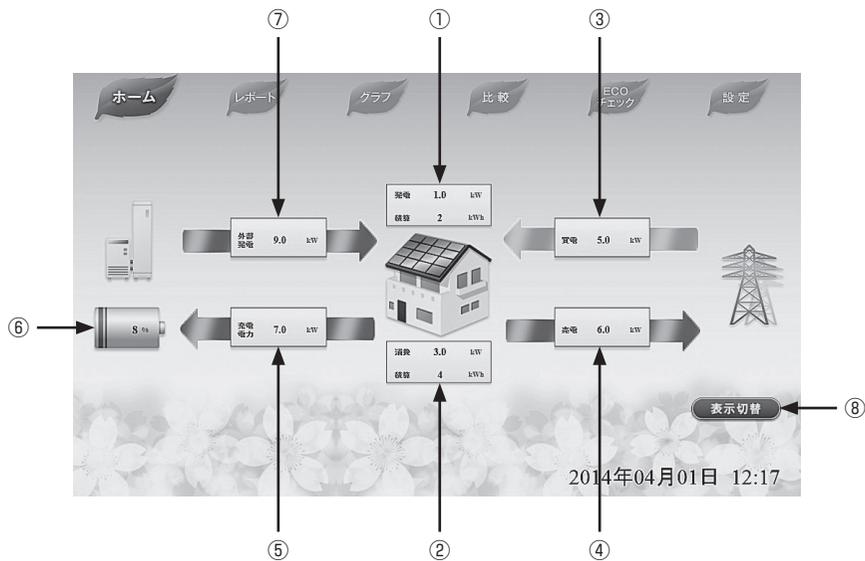
2014年04月01日 12:16

【数値表示画面】



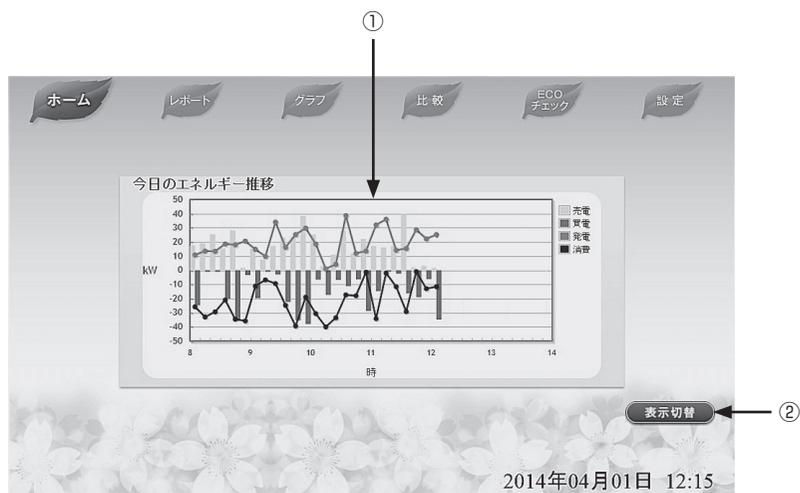
No.	項目	表示内容／操作	備考
①	発電電力	現在の発電電力	
②	消費電力	現在の消費電力	
③	買電電力	現在の買電電力	
④	発電電力量積算	ソーラー発電システムのパワーコンディショナの総積算発電電力量	
⑤	消費電力量積算	当日の消費電力量	
⑥	売電電力	現在の売電電力	
⑦	充電電力／放電電力／充放電電力	現在の蓄電システムの状態に応じて以下を表示します。 充電中の時：現在の充電電力 放電中の時：現在の放電電力 停止中の時：充放電電力として 0kW を表示	蓄電システム接続時のみ表示します。
⑧	蓄電池残量	現在の蓄電システムの残量	
⑨	外部発電電力	現在の外部発電機の発電電力	外部発電機接続時のみ表示します。
⑩	表示切替	アニメーション画面に切り替える	

【アニメーション画面】



No.	項目	表示内容／操作	備考
①	発電／積算	現在の発電電力とソーラー発電システムのパワーコンディショナの総積算発電電力量	
②	消費／積算	現在の消費電力と当日の消費電力量	
③	買電	現在の買電電力	
④	売電	現在の売電電力	
⑤	充電電力／放電電力／充放電電力	現在の蓄電システムの状態に応じて以下を表示します。 充電中の時：現在の充電電力 放電中の時：現在の放電電力 停止中の時：充放電電力として 0kW を表示	蓄電システム接続時のみ表示します。
⑥	蓄電池残量	現在の蓄電システムの残量	
⑦	外部発電	現在の外部発電機の発電電力	外部発電機接続時のみ表示します。
⑧	表示切替	グラフ表示画面に切り替える	

【グラフ表示画面】



No.	項目	表示内容／操作	備考
①	今日のエネルギー推移	現在～過去6時間の以下の情報のグラフ表示 売電：売電電力の10分単位平均値 買電：買電電力の10分単位平均値 発電：発電電力の10分単位平均値 消費：消費電力の10分単位平均値	“全量買取”設定となっている場合は、消費、買電は表示されません。
②	表示切替	数値表示画面に切り替える	

レポート

1日単位、1ヶ月単位、1年単位の電力情報を表形式で表示します。



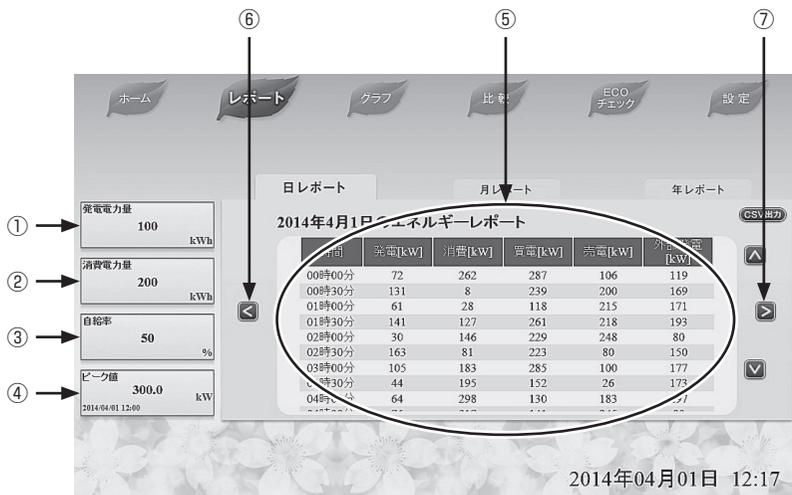
No.	項目	表示内容/操作	備考
①	レポート切替	表示するレポートを切り替えます。	
②	CSV出力	表示しているレポートに加え電流センサーで計測しているソーラー発電電力、外部消費電力をCSVファイルに出力します。	パソコンのウェブブラウザをご使用時のみ表示します。
③	上スクロール	表示しているレポートを上スクロールします。	
④	下スクロール	表示しているレポートを下スクロールします。	

【CSV出力】

CSV出力は、パソコンのウェブブラウザ（Microsoft Internet Explorer9 / 10 / 11）をご使用時に限りおこなうことができます。

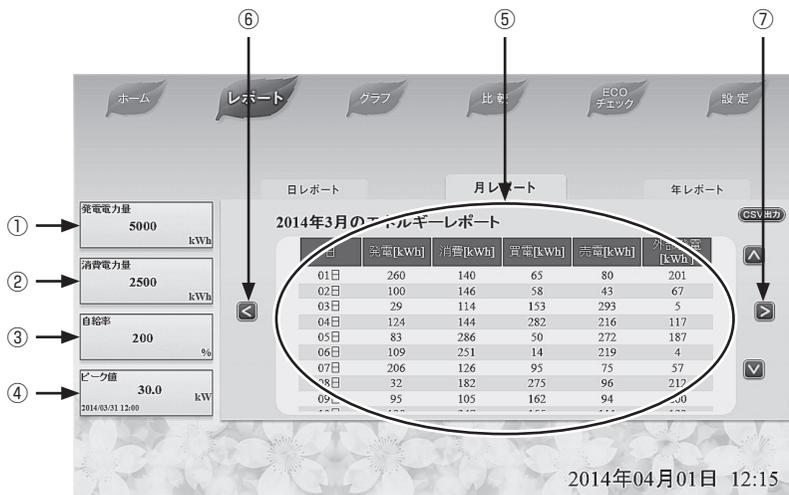
出力したCSVファイルは、Microsoft Office Excel等の表計算ソフトウェアを用いて、閲覧、加工することができます。

【日レポート】



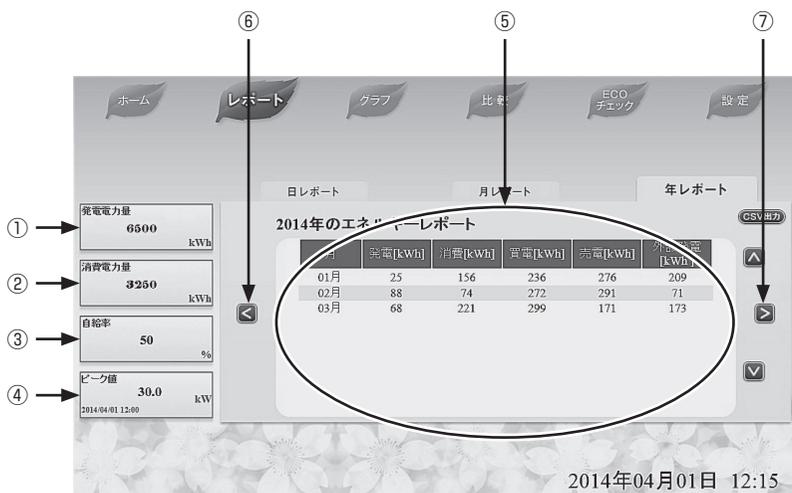
No.	項目	表示内容／操作	備考
①	発電電力量	表示日の発電電力量	
②	消費電力量	表示日の消費電力量	
③	自給率	表示日の電力自給率	自給率は“全量買取”設定の場合は数値が表示されません。
④	ピーク値	表示日のピーク発電電力とピーク記録時間	
⑤	レポート	表示日の以下の情報の時系列レポート 発電：発電電力の30分単位平均値 消費：消費電力の30分単位平均値 買電：買電電力の30分単位平均値 売電：売電電力の30分単位平均値 外部発電：外部発電の30分単位平均値	
⑥	期間切替（戻る）	前日のレポートを表示します。	
⑦	期間切替（進む）	翌日のレポートを表示します。	

【月レポート】



No.	項目	表示内容／操作	備考
①	発電電力量	表示月の発電電力量	
②	消費電力量	表示月の消費電力量	
③	自給率	表示月の電力自給率	自給率は“全量買取”設定の場合は数値が表示されません。
④	ピーク値	表示月のピーク発電電力とピーク記録時間	
⑤	レポート	表示月の以下の情報の時系列レポート 発電：1日単位の発電電力量 消費：1日単位の消費電力量 買電：1日単位の買電電力量 売電：1日単位の売電電力量 外部発電：1日単位の外部発電電力量	
⑥	期間切替（戻る）	先月のレポートを表示します。	
⑦	期間切替（進む）	翌月のレポートを表示します。	

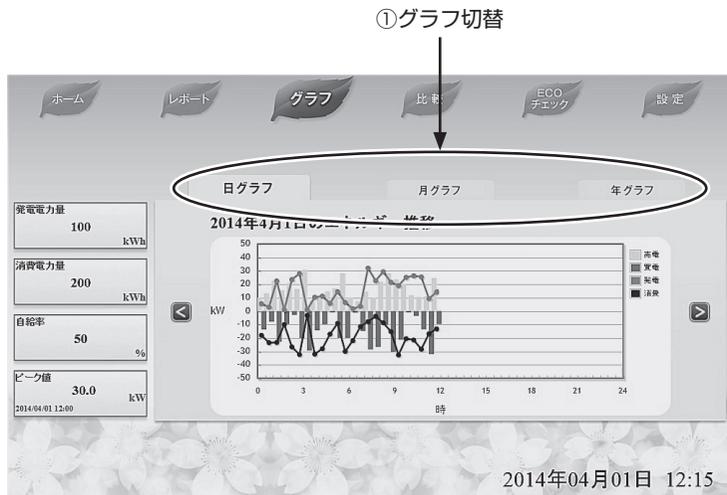
【年レポート】



No.	項目	表示内容／操作	備考
①	発電電力量	表示年の発電電力量	
②	消費電力量	表示年の消費電力量	
③	自給率	表示年の電力自給率	自給率は“全量買取”設定の場合は数値が表示されません。
④	ピーク値	表示年のピーク発電電力とピーク記録時間	
⑤	レポート	表示年の以下の情報の時系列レポート 発電：1ヶ月単位の発電電力量 消費：1ヶ月単位の消費電力量 買電：1ヶ月単位の買電電力量 売電：1ヶ月単位の売電電力量 外部発電：1ヶ月単位の外部発電電力量	
⑥	期間切替（戻る）	前年のレポートを表示します。	
⑦	期間切替（進む）	翌年のレポートを表示します。	

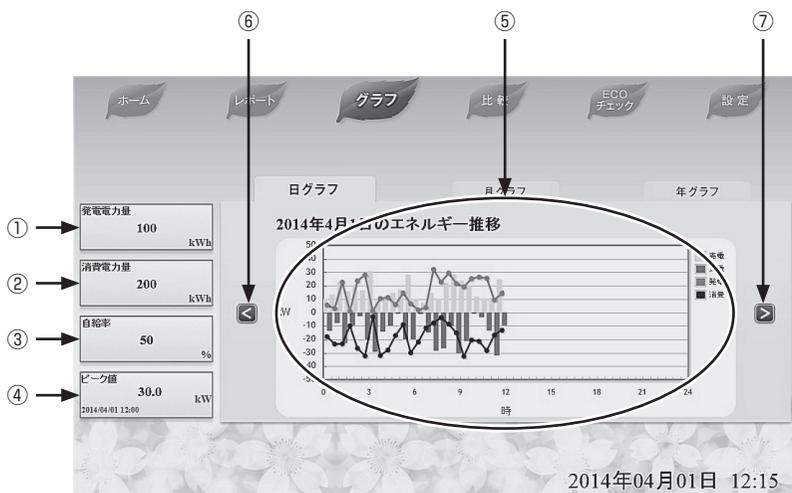
グラフ

1日単位、1ヶ月単位、1年単位の電力情報をグラフ形式で表示します。



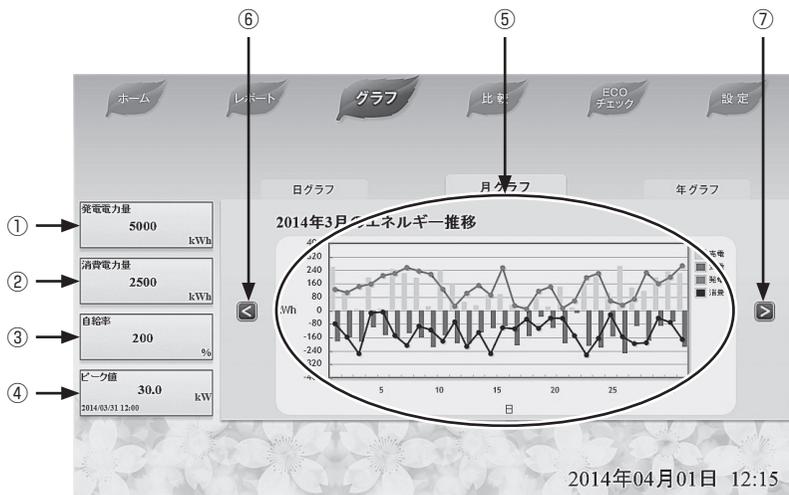
No.	項目	表示内容/操作	備考
①	グラフ切替	表示するグラフを切り替えます。	

【日グラフ】



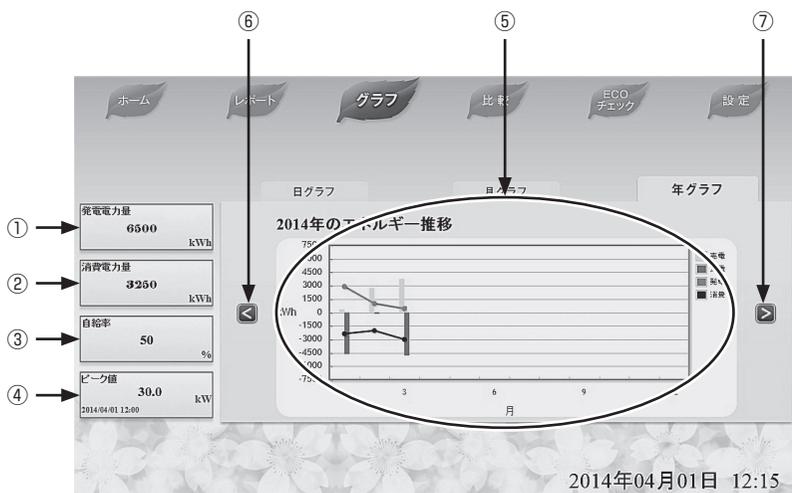
No.	項目	表示内容／操作	備考
①	発電電力量	表示日の発電電力量	
②	消費電力量	表示日の消費電力量	
③	自給率	表示日の電力自給率	自給率は“全量買取”設定の場合は数値が表示されません。
④	ピーク値	表示日のピーク発電電力とピーク記録時間	
⑤	グラフ	表示日の以下の情報の時系列グラフ 売電：売電電力の30分単位平均値 買電：買電電力の30分単位平均値 発電：発電電力の30分単位平均値 消費：消費電力の30分単位平均値	“全量買取”設定となっている場合は、消費、買電は表示されません。
⑥	期間切替（戻る）	前日のグラフを表示します。	
⑦	期間切替（進む）	翌日のグラフを表示します。	

【月グラフ】



No.	項目	表示内容／操作	備考
①	発電電力量	表示月の発電電力量	
②	消費電力量	表示月の消費電力量	
③	自給率	表示月の電力自給率	自給率は“全量買取”設定の場合は数値が表示されません。
④	ピーク値	表示月のピーク発電電力とピーク記録時間	
⑤	グラフ	表示月の以下の情報の時系列グラフ 売電：1日単位の売電電力量 買電：1日単位の買電電力量 発電：1日単位の発電電力量 消費：1日単位の消費電力量	“全量買取”設定となっている場合は、消費、買電は表示されません。
⑥	期間切替（戻る）	先月のグラフを表示します。	
⑦	期間切替（進む）	翌月のグラフを表示します。	

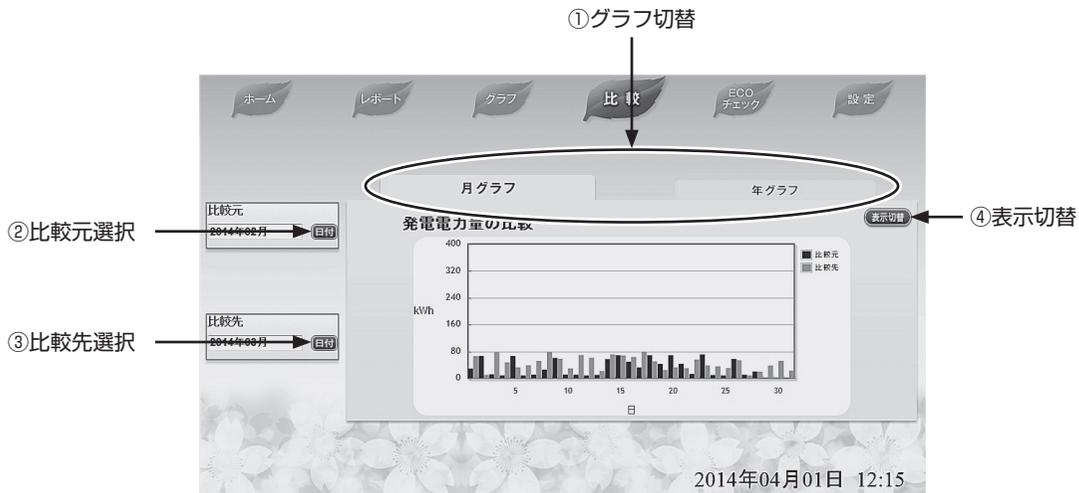
【年グラフ】



No.	項目	表示内容／操作	備考
①	発電電力量	表示年の発電電力量	
②	消費電力量	表示年の消費電力量	
③	自給率	表示年の電力自給率	自給率は“全量買取”設定の場合は数値が表示されません。
④	ピーク値	表示年のピーク発電電力とピーク記録時間	
⑤	グラフ	表示年の以下の情報の時系列グラフ 売電：1ヶ月単位の売電電力量 買電：1ヶ月単位の買電電力量 発電：1ヶ月単位の発電電力量 消費：1ヶ月単位の消費電力量	“全量買取”設定となっている場合は、消費、買電は表示されません。
⑥	期間切替（戻る）	前年のグラフを表示します。	
⑦	期間切替（進む）	翌年のグラフを表示します。	

比較

先月と今月、前年と今年等、1ヶ月単位または1年単位で電力情報を比較して表示します。



No.	項目	表示内容/操作	備考
①	グラフ切替	表示するグラフを切り替えます。	
②	比較元選択	比較元を選択します。	
③	比較先選択	比較先を選択します。	
④	表示切替	発電電力量と消費電力量を切り替えます。	“全量買取”設定となっている場合は表示されません。

【比較元選択・比較先選択】

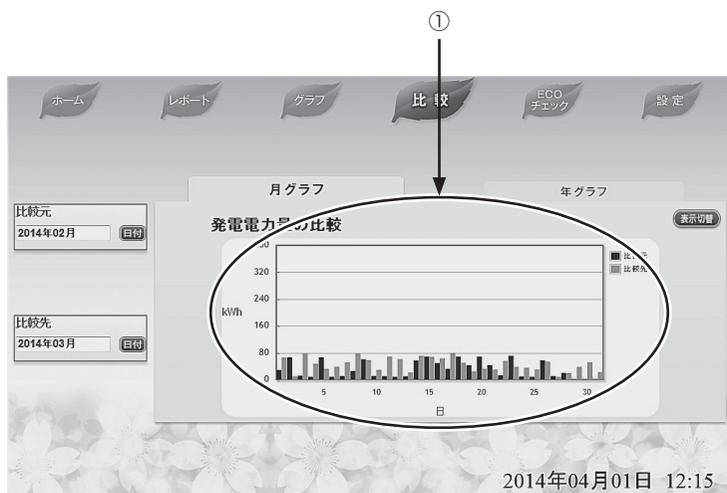
月グラフでは、比較元選択（日付ボタン）、比較先選択（日付ボタン）をクリックまたはタップすると、以下の表示になりますので対象月を選択してください。



年グラフでは、比較元選択（日付ボタン）、比較先選択（日付ボタン）をクリックまたはタップすると、以下の表示になりますので対象年を選択してください。



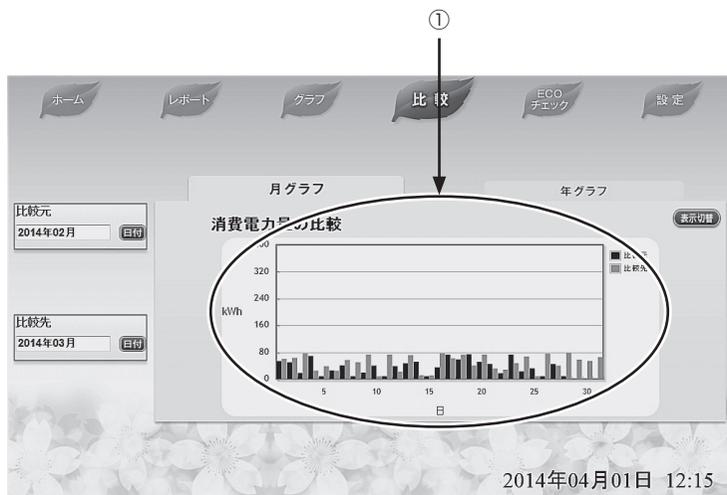
【月グラフ（発電電力量比較）】



No.	項目	表示内容／操作	備考
①	比較グラフ	発電電力量を日単位で比較したグラフを表示します。	

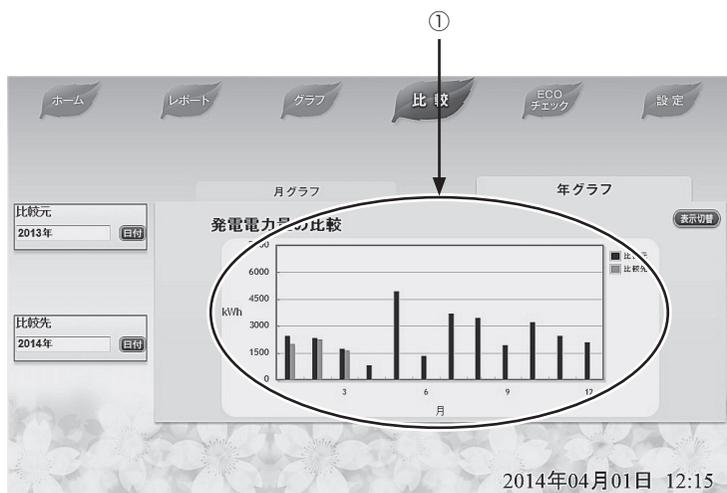
【月グラフ（消費電力量比較）】

※“全量買取”設定となっている場合は表示されません。



No.	項目	表示内容／操作	備考
①	比較グラフ	消費電力量を日単位で比較したグラフを表示します。	

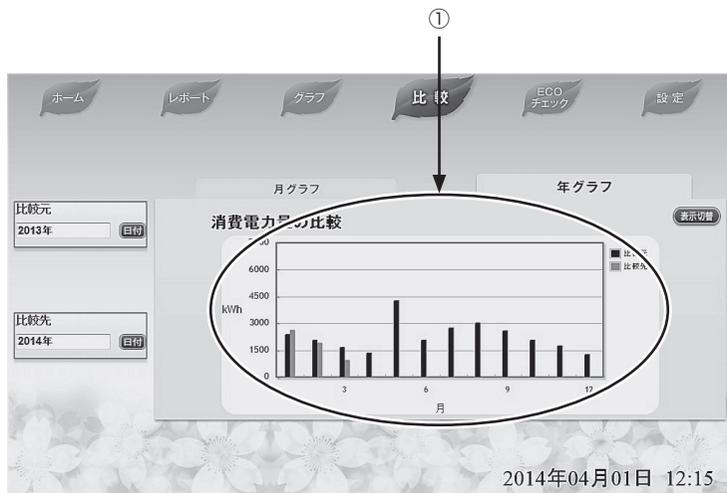
【年グラフ（発電電力量比較）】



No.	項目	表示内容／操作	備考
①	比較グラフ	発電電力量を月単位で比較したグラフを表示します。	

【年グラフ（消費電力量比較）】

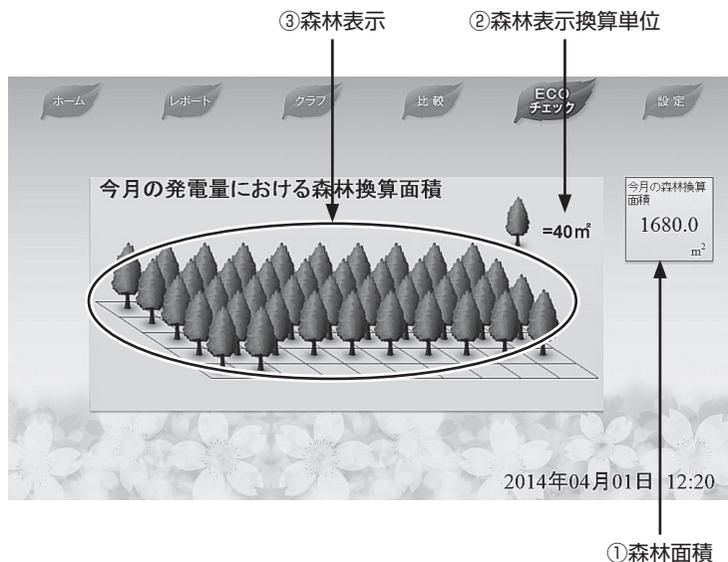
※“全量買取”設定となっている場合は表示されません。



No.	項目	表示内容／操作	備考
①	比較グラフ	消費電力量を月単位で比較したグラフを表示します。	

ECOチェック

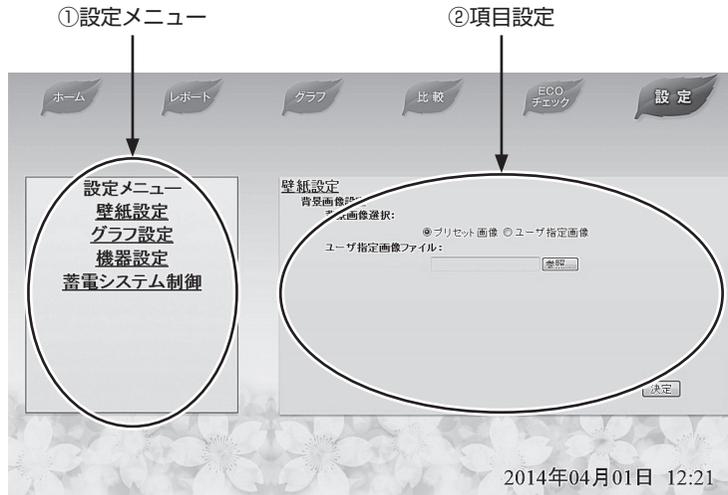
今月のCO₂削減効果を森林面積に換算して表示します。



No.	項目	表示内容/操作	備考
①	森林面積	今月のCO ₂ 削減効果を森林面積に換算して表示します。	
②	森林表示換算単位	③の森林表示について、木1本の面積を表示します。	
③	森林表示	今月のCO ₂ 削減効果を木の数で表示します。	

設定

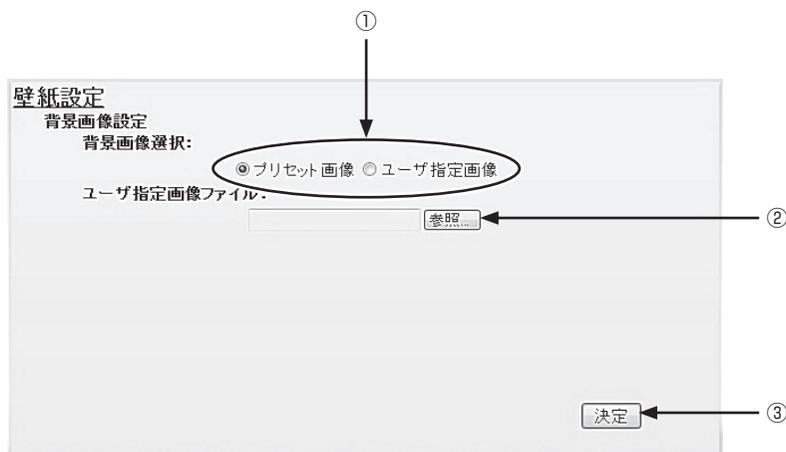
各種設定をおこないます。



No.	項目	表示内容／操作	備考
①	設定メニュー	設定する項目を選択します。 設定できる項目は以下です。 <ul style="list-style-type: none">• 壁紙設定• グラフ設定• 機器設定• 蓄電システム制御	
②	項目設定	選択した項目の設定をおこないます。	

【壁紙設定】

ウェブブラウザ画面の背景画像を設定します。



No.	項目	設定内容
①	背景画像選択	以下のいずれかを選択します。 プリセット画像：あらかじめ用意された背景画像を表示します。 (初期設定値) ユーザ指定画像：画像ファイルを指定して背景画像として表示します。 ※ プリセット画像を指定した場合は、四季に応じて表示される画像が切り替わります。また、朝、昼、夜で色が変わります。
②	参照ボタン	①で「ユーザ指定画像」を選択した場合に、このボタンをクリックまたはタップして表示する画像ファイルを選択します。 ※ 指定できる画像フォーマットは、JPEGとPNGです。 ※ 指定できる画像のサイズは最大1MBです。 ※ 指定した画像は、ご使用のウェブブラウザの横幅に応じて自動的にトリミングされます。
③	決定ボタン	設定した項目を決定します。

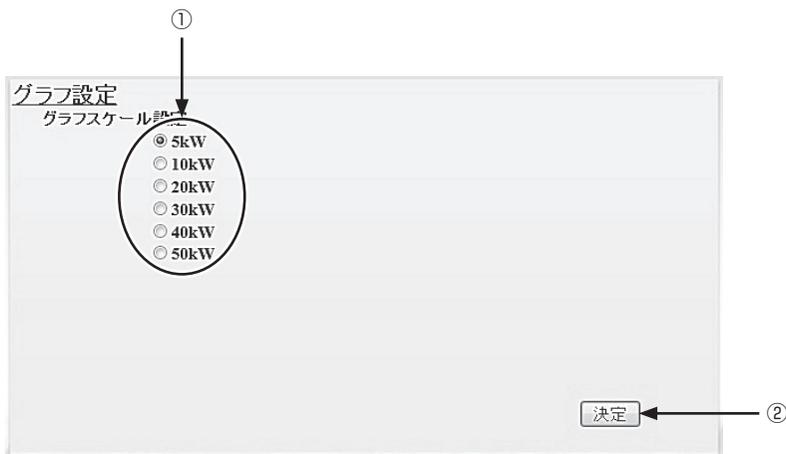
※「ユーザ指定画像」で選択する画像ファイルは、パソコンのウェブブラウザ（Microsoft Internet Explorer9 / 10 / 11）をご使用時に限り設定することができます。

【グラフ設定】

ウェブブラウザのホーム（グラフ表示画面）、グラフ（日グラフ）のグラフスケール（上下限值）を設定します。

グラフ（月グラフ）、グラフ（年グラフ）のグラフスケールは、本設定に合わせて自動的に変わります。

※ 本設定を変更すると、モニタユニットのグラフ表示も同じスケールに変更されます。



No.	項目	設定内容
①	グラフスケール選択	以下のいずれかを選択します。 5 kW：グラフスケールを5 kWにします。 10 kW：グラフスケールを10 kWにします。 20 kW：グラフスケールを20 kWにします。 30 kW：グラフスケールを30 kWにします。 40 kW：グラフスケールを40 kWにします。 50 kW：グラフスケールを50 kWにします。 ※ 初期設定値はソーラー発電システムの総発電容量に準じた値となります。
②	決定ボタン	設定した項目を決定します。

【機器設定】

ゲートウェイユニットのIPアドレス、日時・時刻の設定をおこないます。

※ モニタユニットの「設定:日付」、「設定:時刻」でもゲートウェイユニットの日付・時刻が設定できます。
(P. 21、23参照)

※ IPアドレス設定またはNTPサーバの設定を変更して「決定ボタン」をクリックまたはタップするとゲートウェイユニットが自動的に再起動します。

No.	項目	設定内容
①	DHCP	以下のいずれかを選択します。 使用しない：DHCPを使用せずネットワーク情報を入力する。 使用する：DHCPを使用する。(初期設定値) ※「使用する」を選択した場合②～⑥はDHCPサーバにより自動的に決定されます。
②	IPアドレス	IPアドレスを設定します。
③	サブネットマスク	サブネットマスクを設定します。
④	デフォルトゲートウェイ	デフォルトゲートウェイを設定します。
⑤	プライマリDNS	プライマリDNSを設定します。
⑥	セカンダリDNS	セカンダリDNSを設定します。 ※セカンダリDNSサーバが存在する時のみ設定します。
⑦	NTPサーバ	以下のいずれかを選択します。 使用しない：NTPサーバを使用せず時刻を入力する。 使用する：NTPサーバを使用する。(初期設定値) ※「使用する」を選択した場合⑧はNTPサーバにより自動的に決定されます。
⑧	時刻設定	時刻を設定します。
⑨	NTPサーバアドレス	NTPサーバアドレスをドメイン名形式で設定します。(初期設定値：ntp.nict.jp)
⑩	決定ボタン	設定した項目を決定します。

DHCP：ルーターに接続されているネットワーク機器に対して、ルーターが自動的にIPアドレスを割り付ける機能です。

DNS：インターネット上のコンピュータの名前（ドメイン名）と数字で構成されるIPアドレスを対応付ける仕組みです。

NTP：ネットワーク機器がインターネット上のサーバに現在時刻を同期する機能です。

【蓄電システム制御】

蓄電システムの運転モードを設定します。

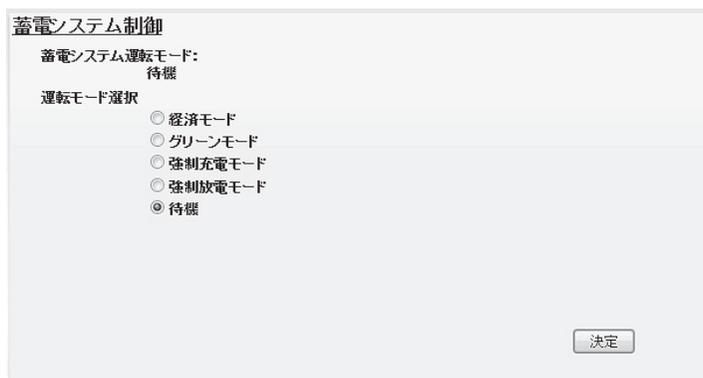
ソーラー発電システムに蓄電システムが接続されている場合のみ設定ができます。

接続されている蓄電システムのタイプ（タイプAまたはタイプB）により設定可能な運転モードが異なります。

【タイプAの場合】



【タイプBの場合】



No.	項目	設定内容
①	現在の運転モード	現在の運転モードを表示します。
②	運転モード選択	以下のいずれかを選択します。 【タイプAの場合】 深夜電力活用／太陽光発電優先／ピークカット／太陽光充電 強制充電モード／強制放電モード／待機 【タイプBの場合】 経済モード／グリーンモード／強制充電モード／強制放電モード／待機 ※それぞれの運転モードについては、蓄電システムの取扱説明書をお読みください。
③	決定ボタン	設定した項目を決定します。

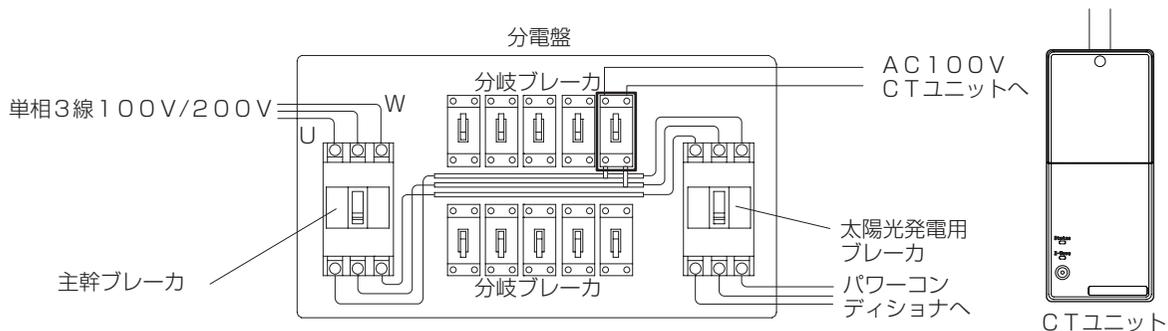
8. こんなときは

非常時の処理

煙が出ていたり、変な臭いがする場合

- ・ モニタユニット：ACアダプタをコンセントから抜いて運転を停止させてください。
- ・ ゲートウェイユニット：ACアダプタをコンセントから抜いて運転を停止させてください。
- ・ CTユニット：CTユニットへ配線されている分岐ブレーカをOFFにしてください。

お買い上げの販売会社または巻末に記載の株式会社 京セラソーラーコーポレーションにご連絡ください。



異常かな？と思った時は

異常かな？と思った時は以下の内容をご確認ください。

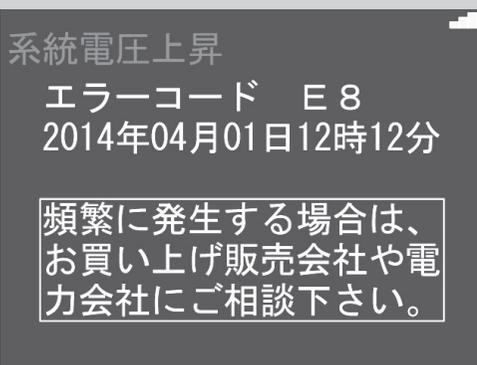
以下の内容に該当しないとき、また修理・点検が必要な場合は、お買い上げの販売会社にご相談ください。

● モニタユニット

1	ACアダプタが熱い
	ACアダプタは通常使用状態において、ある程度発熱しますが異常ではありません。ただし、通常よりも異常に熱くなっていたり、触れられないような状態の時はすみやかにACアダプタをコンセントから抜いて、お買い上げの販売会社または巻末に記載の株式会社 京セラソーラーコーポレーションに連絡してください。
2	パワーコンディショナ異常の画面が表示された
	<p>エラー内容に応じた数値が表示されます。</p>
	ソーラー発電システムのパワーコンディショナに異常が発生しています。パワーコンディショナの取扱説明書をお読みください。

系統電圧上昇の画面が表示された

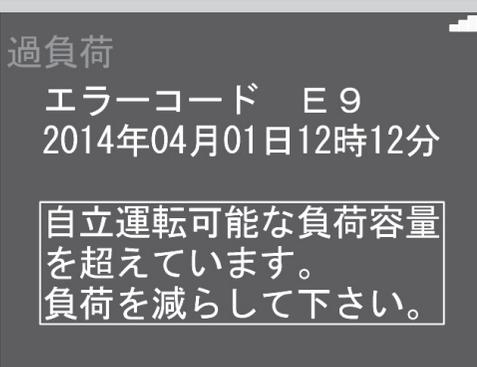
3



ソーラー発電システムの系統電圧が上昇しています。
頻繁に表示される場合は、お買い上げの販売会社または電力会社にご相談ください。

過負荷の画面が表示された

4



ソーラー発電システムのパワーコンディショナの自立運転出力用コンセントに接続している機器の負荷が高すぎます。負荷を減らしてください。
詳しくはパワーコンディショナの取扱説明書をお読みください。

ECHONET Liteアダプタ異常の画面が表示された

5

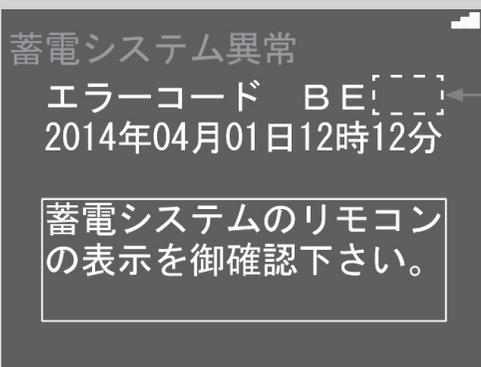


エラー内容に応じた文字が表示されます。

ソーラー発電システムのECHONET Liteアダプタに異常が発生しています。
ECHONET Liteアダプタの取扱説明書をお読みください。

蓄電システム異常の画面が表示された

6



エラー内容に応じた数値が表示されます。

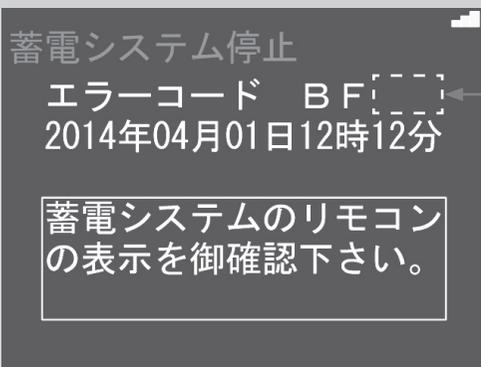
蓄電システムに異常が発生しています。

蓄電システムのリモコンの表示をご確認の上、取扱説明書をお読みください。

問題が解決しない場合は、お買い上げの販売会社または巻末に記載の株式会社 京セラソーラーコーポレーションにご連絡ください。

蓄電システム停止の画面が表示された

7



エラー内容に応じた数値が表示されます。

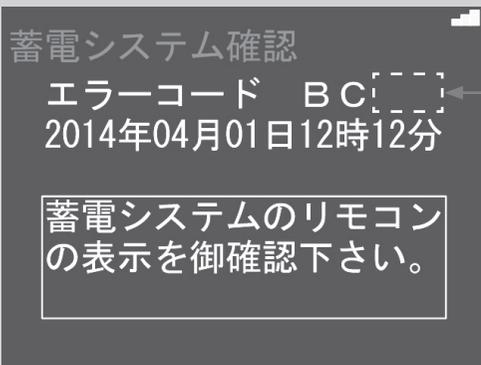
蓄電システムが停止しています。

蓄電システムのリモコンの表示をご確認の上、取扱説明書をお読みください。

問題が解決しない場合は、お買い上げの販売会社または巻末に記載の株式会社 京セラソーラーコーポレーションにご連絡ください。

蓄電システム確認の画面が表示された

8



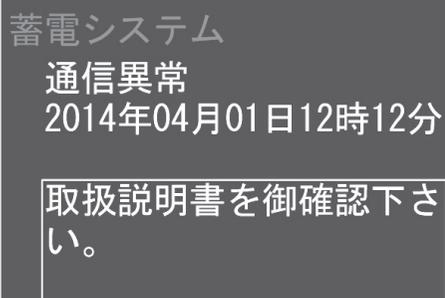
エラー内容に応じた数値が表示されます。

蓄電システムにお知らせ事項があります。

蓄電システムのリモコンの表示をご確認の上、取扱説明書をお読みください。

問題が解決しない場合は、お買い上げの販売会社または巻末に記載の株式会社 京セラソーラーコーポレーションにご連絡ください。

蓄電システム通信異常の画面が表示された



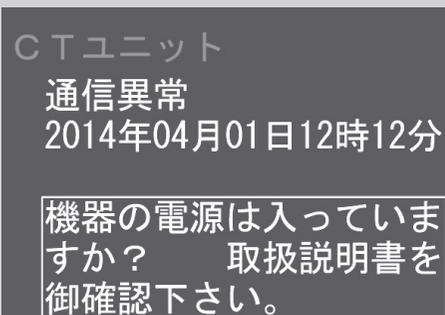
9

ゲートウェイユニットと蓄電システム間の通信に異常が発生しています。
頻繁に表示される場合は、お買い上げの販売会社または巻末に記載の株式会社 京セラソーラー
コーポレーションにご連絡ください。

- ①蓄電システムの電源がはいつているか確認してください。
- ②ゲートウェイユニットのRS-485コネクタ（PCS）またはLANコネクタのケーブル
が抜けていないか確認してください。
- ③蓄電システムとの接続がLANの場合は、お使いのハブまたはルーターの電源が入っている
か確認してください。
- ④蓄電システムのリモコンの表示をご確認の上、取扱説明書をお読みください。

問題が解決しない場合は、お買い上げの販売会社または巻末に記載の株式会社 京セラソーラー
コーポレーションにご連絡ください。

CTユニット通信異常の画面が表示された

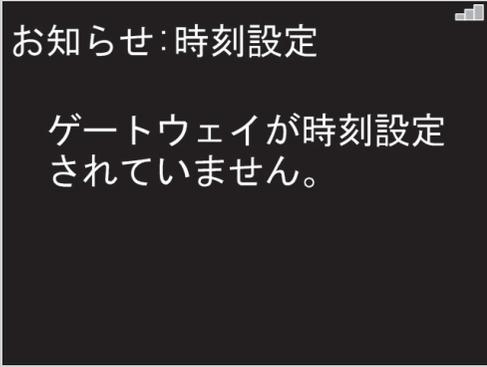


10

ゲートウェイユニットとCTユニット間の通信に異常が発生しています。
以下をご確認ください。

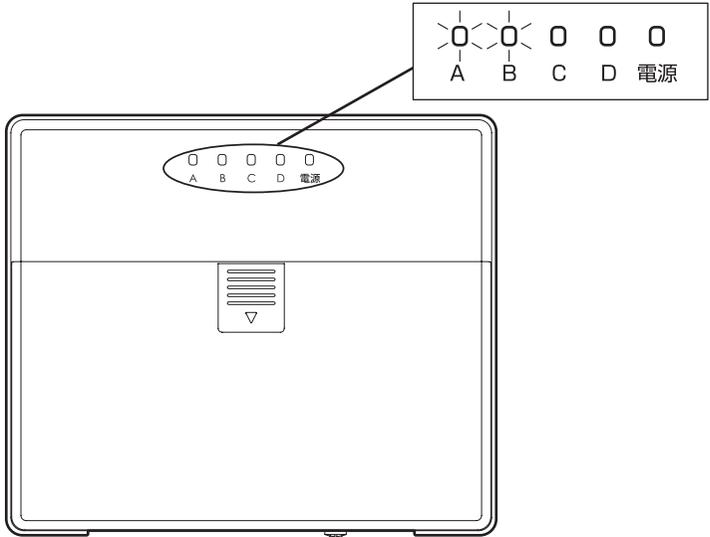
- ①CTユニットの電源が入っているかStatus LED（緑）にて確認してください。
CTユニットに配線された分岐ブレーカがOFFであればONにしてください。
- ②CTユニットとの接続が有線の場合は、ゲートウェイユニットのRS-485コネクタ
（EXT）のケーブルが抜けていないか確認してください。

それでも1日以上表示が続く場合は、お買い上げの販売会社または巻末に記載の株式会社 京セラ
ソーラーコーポレーションにご連絡ください。

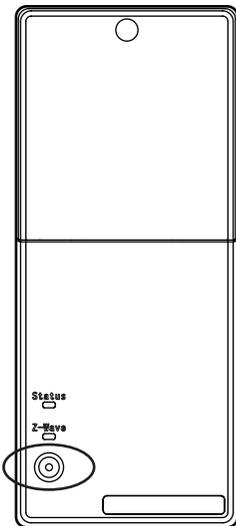
1 1	<p>「お知らせ：時刻設定」の画面が表示された</p> 
	<p>ゲートウェイユニットの時刻が設定されていません。 長時間にわたりゲートウェイユニットの電源がOFFになっていると時計がリセットされ本表示になります。 モニタユニットの「メニュー」、「切替」、「進む」、「戻る」いずれかのボタンを押すと「設定：日付画面」になりますので、日付および時刻の設定をおこなってください。(P. 21～24参照) ※ウェブブラウザの「機器設定」の「時刻設定」でも日付および時刻の設定ができます。(P. 56参照) (注意：時計を誤って設定されると、過去のデータが失われる場合がありますので正しく設定してください。また、本画面が表示されている間はデータが欠落しますので速やかに設定をおこなってください。)</p>
1 2	<p>液晶およびイルミネーションLEDが表示されない</p> <p>以下をご確認ください。 ①モニタユニットのACアダプタが接続されているかご確認ください。</p>
1 3	<p>液晶画面が表示されない</p> <p>「設定：画面連続表示」(P. 29参照)が「操作中のみ」の場合、または「昼間連続」であっても夜間や雨でソーラー発電システムが発電していない場合、最後に操作をした後一定時間(「設定：画面連続表示」の値)経過すると表示が消えます(真っ暗になります)。 モニタユニットの「メニュー」、「切替」、「進む」、「戻る」いずれかのボタンを押して画面が表示されれば正常です。</p>
1 4	<p>操作をしていないのに液晶画面が夜間点灯している</p> <p>以下をご確認ください。 ①「設定：画面表示時間」が長く設定されている。(P. 31参照) ②瞬時停電があった。停電復帰の際は現在値モード画面が表示され、「設定：画面表示時間」で設定された時間は画面が表示されます。 ③受信状態が悪い状態が30秒続いた場合は、圏外表示画面が表示されます。この表示は夜間でも無線通信が復旧するまで表示され、無線通信が復旧した時点で現在値モード画面に切り替わり、「設定：画面表示時間」で設定された時間は画面が表示されます。</p>
1 5	<p>操作をしていないのに液晶画面の表示が変わっている</p> <p>最後の操作から一定時間(1時間)経過した場合、液晶の焼き付きを防止するために壁紙1～3、現在値モード画面を繰り返します。 「メニュー」、「切替」、「進む」、「戻る」いずれかのボタンを押すと現在値モード画面が表示されます。</p>

	発電、消費、売電、買電等の数値が表示されない
16	ゲートウェイユニットがCTユニットやパワーコンディショナからのデータを約30秒間受信できない状態が続くと数値が表示されなくなりますが、異常ではありません。 頻繁に表示されなくなる場合は、お買い上げの販売会社または巻末に記載の株式会社 京セラソーラーコーポレーションにお問い合わせください。
	画面の明るさが変わることがある
17	「設定：画面連続表示」(P. 29参照)が「昼間連続」に設定されている場合には、最後の操作から5分間何も操作が無かった時、省エネのために画面の輝度を下げます。画面の明るさが変わっても異常ではありません。
	現在値モード画面、日報モード画面のグラフが一部欠落している
18	ゲートウェイユニットで停電や無線受信できない状態が10分以上続くとデータが取得できないために、グラフの一部が欠落することがあります。積算値は別に計算されていますので積算データに影響はありません。
	現在値モード画面のグラフと日報モード画面のグラフの形が異なる
19	ゲートウェイユニットの電源OFFやCTユニットから無線受信できない状態で放置しますと、現在値モード画面のグラフと日報モード画面のグラフの形状が異なる場合があります。
	現在値モード画面の消費電力が発電電力の増減と連動して変化しているように見える
20	消費電力は発電電力と売電電力より求めますが、発電電力はパワーコンディショナから5秒周期で取得し、売電電力はCTユニットから5秒周期で取得しています。このデータ取得タイミングがずれることがあります。この場合、消費電力が一時的に発電電力と連動しているように見えます。
	発電グラフが発電の数値表示と異なる
21	現在値モード画面、日報モード画面のグラフは、それぞれ10分間、30分間の平均値を表示しています。そのため、現在値モード画面の数値表示と異なることがあります。
	パワーコンディショナの発電、ピーク表示と一致しない
22	エコナビットはパワーコンディショナから送信されるデータを受信して表示します。そのため、データ送信のタイミングにより、現在値モードの発電電力や日報モードのピーク発電の表示がパワーコンディショナとは異なる場合があります。
	日報モード画面で「戻る」ボタンを押しても前日のデータが表示されない
23	過去のデータが存在しない場合は表示されません。またゲートウェイユニットの日付設定を間違っ古い日付にしてしまうと、過去のデータが消去されます。
	液晶画面の切り替わりが遅い
24	ゲートウェイユニットとモニタユニットの無線通信の状態により画面の切り替わりが遅くなることがあります。
	現在値モード画面の発電電力・消費電力とイルミネーションLEDの表示が異なる
25	イルミネーションLEDは売電電力・買電電力の計測値を基に表示しています。現在値モード画面の発電電力・消費電力は四捨五入した値を表示しているため、表示している発電電力・消費電力から計算した売電電力・買電電力とイルミネーションLEDの表示が異なる場合があります。

●ゲートウェイユニット

26	<p>ACアダプタが熱い</p> <p>ACアダプタは通常使用状態において、ある程度発熱しますが異常ではありません。ただし、通常よりも異常に熱くなっていたり、触れられないような状態の時はすみやかにACアダプタをコンセントから抜き、お買い上げの販売会社または巻末に記載の株式会社 京セラソーラーコーポレーションに連絡してください。</p>
27	<p>電源LED（緑）が点灯していない</p> <p>電源が入っているか確認してください。ACアダプタがコンセント、ゲートウェイユニット本体に確実に挿入されているにもかかわらず点灯していない場合は、お買い上げの販売会社または巻末に記載の株式会社 京セラソーラーコーポレーションにご連絡ください。</p>
28	<p>A LED（赤）が点灯している</p> <p>ソーラー発電システムのパワーコンディショナまたは蓄電システムで異常が発生しています。モニタユニットまたはウェブブラウザの表示をご確認ください。</p>
29	<p>A LED（赤）が常に点滅している</p> <p>ゲートウェイユニットとCTユニット、またはゲートウェイユニットと蓄電システムの通信に異常が発生しています。モニタユニットまたはウェブブラウザの表示をご確認ください。</p>
30	<p>暗い場所に設置した際、LEDの隣のLEDが（微かに）光って見える</p> <p>点灯している隣のLEDの光が見えるためであり、異常ではありません。LED表示をご確認される場合は、明るい所で正面から判別してください。</p> 

●CTユニット

31	Status LED (緑) が点灯していない 電源が入っているか確認してください。 接続されている分岐ブレーカがONであるにもかかわらず点灯していない場合は、お買い上げの販売会社または巻末に記載の株式会社 京セラソーラーコーポレーションにご連絡ください。
32	Status LED (緑) が早く点滅している CTユニットの異常です。 お買い上げの販売会社または巻末に記載の株式会社 京セラソーラーコーポレーションにご連絡ください。
33	Z-Wave LED (緑) が早く点滅している ゲートウェイユニットとCTユニットの通信の失敗です。 点滅が長時間にわたり続く場合は、お買い上げの販売会社または巻末に記載の株式会社 京セラソーラーコーポレーションにご連絡ください。
34	暗い場所に設置した際、Z-Wave LED (緑) の下が (微かに) 光って見える Z-Wave LED (緑) の光が見えるためであり、異常ではありません。 

● ウェブブラウザ

35	<p>ウェブブラウザの画面が表示されない。</p> <p>モニタユニットの「設定：システム情報画面」（P.20参照）でゲートウェイユニットのIPアドレスをご確認の上、ウェブブラウザのURL欄に「http:// <ゲートウェイユニットのIPアドレス>」と正しく入力してください。ゲートウェイユニットのIPアドレスが分からない、または正しく入力しても表示されない場合は、お買い上げの販売会社にお問い合わせください。</p> <p>※ モニタユニットをお使いの方で、ゲートウェイユニットのIPアドレスをDHCPにされている場合は、停電等によりルーターが再起動すると、ゲートウェイユニットのIPアドレスが変更されることがあります。このときは、P.20の「設定：システム情報」にてゲートウェイユニットのIPアドレスをご確認ください。</p>
36	<p>パワーコンディショナ異常の画面が表示された</p> <div data-bbox="197 568 920 919"> <p>パワーコンディショナ異常 エラーコード F [] [] [] ← エラー内容に応じた数値が表示されます。 2014/04/01 9:40:52</p> <p>パワーコンディショナの取扱説明書を御確認下さい。</p> </div> <p>ソーラー発電システムのパワーコンディショナに異常が発生しています。 パワーコンディショナの取扱説明書をお読みください。</p>
37	<p>系統電圧上昇の画面が表示された</p> <div data-bbox="197 1070 920 1431"> <p>系統電圧上昇 エラーコード E8 2014/04/01 9:40:52</p> <p>頻繁に発生する場合は、お買い上げ販売会社や電力会社にご相談下さい。</p> </div> <p>ソーラー発電システムの系統電圧が上昇しています。 頻繁に表示される場合は、お買い上げの販売会社または電力会社にご相談ください。</p>

38	<p>過負荷の画面が表示された</p> <div data-bbox="197 131 924 490" style="border: 1px solid gray; padding: 10px;"> <p>過負荷 エラーコード E9 2014/04/01 9:40:52</p> <p>自立運転可能な負荷容量を超えています。負荷を減らして下さい。</p> </div> <p>ソーラー発電システムのパワーコンディショナの自立運転出力用コンセントに接続している機器の負荷が高すぎます。負荷を減らしてください。 詳しくはパワーコンディショナの取扱説明書をお読みください。</p>
39	<p>ECHONET Liteアダプタ異常の画面が表示された</p> <div data-bbox="197 678 924 1037" style="border: 1px solid gray; padding: 10px;"> <p>ECHONET Liteアダプタ異常 エラーコード「 」 2014/04/01 12:12:00</p> <p>ECHONET Liteアダプタの取扱説明書を御確認下さい。</p> </div> <p>エラー内容に応じた文字が表示されます。</p> <p>ソーラー発電システムのECHONET Liteアダプタに異常が発生しています。 お買い上げの販売会社または巻末に記載の株式会社 京セラソーラーコーポレーションにご連絡ください。</p>
40	<p>蓄電システム異常の画面が表示された</p> <div data-bbox="197 1224 924 1584" style="border: 1px solid gray; padding: 10px;"> <p>蓄電システム異常 エラーコード BE「 」 2014/04/01 9:40:52</p> <p>蓄電システムのリモコンの表示を御確認下さい。</p> </div> <p>エラー内容に応じた数値が表示されます。</p> <p>蓄電システムに異常が発生しています。 蓄電システムのリモコンの表示をご確認の上、取扱説明書をお読みください。 問題が解決しない場合は、お買い上げの販売会社または巻末に記載の株式会社 京セラソーラーコーポレーションにご連絡ください。</p>

蓄電システム停止の画面が表示された

蓄電システム停止

エラーコード BF [] ←
2014/04/01 9:40:52

エラー内容に応じた数値が表示されます。

蓄電システムのリモコンの表示を御確認下さい。

41

蓄電システムが停止しています。

蓄電システムのリモコンの表示をご確認の上、取扱説明書をお読みください。

問題が解決しない場合は、お買い上げの販売会社または巻末に記載の株式会社 京セラソーラーコーポレーションにご連絡ください。

蓄電システム確認の画面が表示された

蓄電システム確認

エラーコード BC [] ←
2014/04/01 9:40:52

エラー内容に応じた数値が表示されます。

蓄電システムのリモコンの表示を御確認下さい。

42

蓄電システムにお知らせ事項があります。

蓄電システムのリモコンの表示をご確認の上、取扱説明書をお読みください。

問題が解決しない場合は、お買い上げの販売会社または巻末に記載の株式会社 京セラソーラーコーポレーションにご連絡ください。

蓄電システム通信異常の画面が表示された

蓄電システム

通信異常

2014/04/01 9:40:52

取扱説明書を御確認下さい。

- 43 ゲートウェイユニットと蓄電システム間の通信に異常が発生しています。
頻繁に表示される場合は、お買い上げの販売会社または巻末に記載の株式会社 京セラソーラー
コーポレーションにご連絡ください。
表示し続けている場合は、以下をご確認ください。
- ① 蓄電システムの電源がはいっているか確認してください。
 - ② ゲートウェイユニットのRS-485コネクタ（PCS）またはLANコネクタのケーブル
が抜けていないか確認してください。
 - ③ 蓄電システムとの接続がLANの場合は、お使いのハブまたはルーターの電源が入っている
か確認してください。
 - ④ 蓄電システムのリモコンの表示をご確認の上、取扱説明書をお読みください。
- 問題が解決しない場合は、お買い上げの販売会社または巻末に記載の株式会社 京セラソーラー
コーポレーションにご連絡ください。

CTユニット通信異常画面が表示された

CTユニット

通信異常

2014/04/01 9:40:52

機器の電源は入っていますか？取扱説明書を御確認下さい。

- 44 ゲートウェイユニットとCTユニット間の通信に異常が発生しています。
以下をご確認ください。
- ① CTユニットの電源が入っているか確認してください。
接続された分岐ブレーカがOFFであればONにしてください。
 - ② CTユニットとの接続が有線の場合は、ゲートウェイユニットのRS-485コネクタ
（EXT）のケーブルが抜けていないか確認してください。
 - ③ CTユニットとの接続が無線の場合は、ゲートウェイユニットをCTユニットの近くに移動
させてください。
- それでも1日以上表示が続く場合は、お買い上げの販売会社または巻末に記載の株式会社 京セラ
ソーラーコーポレーションにご連絡ください。

45	<p>ゲートウェイユニット時刻未設定の画面が表示された</p> <p>設定メニュー 壁紙設定 グラフ設定 機器設定 蓄電システム制御</p> <p>機器設定 IPアドレス設定 DHCP <input type="radio"/> 使用しない <input checked="" type="radio"/> 使用する IPアドレス <input type="text"/> サブネットマスク <input type="text"/> デフォルトゲートウェイ <input type="text"/> プライマリDNS <input type="text"/> セカンダリDNS <input type="text"/></p> <p>時刻設定 NTPサーバ <input checked="" type="radio"/> 使用しない <input type="radio"/> 使用する 時刻設定 2013 年 01 月 01 日 00 : 00 NTPサーバアドレス <input type="text"/></p> <p>決定</p>
	<p>ゲートウェイユニットの時刻が設定されていません。 長時間にわたりゲートウェイユニットの電源がOFFになっていると時計がリセットされ本表示になります。「設定（機器設定）」の「時刻設定」をおこなってください。（P. 56参照） ※ モニタユニットの「設定：日付」、「設定：時刻」でも日付および時刻の設定ができます。（P. 21、23参照） （注意：時計を誤って設定されますと、過去のデータが失われる場合がありますので正しく設定してください。また、本画面が表示されている間はデータが欠落しますので速やかに設定をおこなってください。）</p>
46	<p>ホーム：発電電力、消費電力、売電電力、買電電力等の数値が表示されない ゲートウェイユニットがCTユニットやパワーコンディショナからのデータを約30秒間受信できない状態が続くと数値が表示されなくなりますが、異常ではありません。</p>
47	<p>ホーム（グラフ表示画面）のグラフと、グラフ（日グラフ）のグラフの形が異なる ゲートウェイユニットの電源OFFや無線受信できない状態で放置しますと、グラフの形状が異なる場合があります。</p>
48	<p>ホーム（グラフ表示画面）／グラフ（日グラフ）：発電グラフが発電の数値表示と異なる ホーム（グラフ表示画面）、グラフ（日グラフ）のグラフは、それぞれ10分間、30分間の平均値を表示しています。そのため、数値表示と異なることがあります。</p>
49	<p>ホーム：消費電力が発電電力の増減と連動して変化しているように見える 消費電力は発電電力と売電電力より求めますが、発電電力はパワーコンディショナから5秒周期で取得し、売電電力はCTユニットから5秒周期で取得しています。このデータ取得タイミングがずれることがあります。この場合、消費電力が一時的に発電電力と連動しているように見えます。</p>
50	<p>パワーコンディショナの発電、ピーク表示と一致しない エコナビットはパワーコンディショナから送信されるデータを受信して表示します。そのため、データ送信のタイミングにより、ホームの発電電力やレポート（日レポート）／グラフ（日グラフ）のピーク値の表示がパワーコンディショナとは異なる場合があります。</p>
51	<p>レポート／グラフ：期間切替（戻る）のボタンをクリックまたはタップしても前日のデータが表示されない 過去のデータが存在しない場合は表示されません。またゲートウェイユニットの時刻設定を間違っ古い日付にしてしまうと、過去のデータが消去されます。</p>
52	<p>レポート：表示している発電電力、売電電力、買電電力から計算した消費電力と、表示している消費電力が異なる 消費電力は発電電力、買電電力、売電電力等の計測値を基に演算した値を四捨五入して表示します。また、発電電力、売電電力、買電電力も四捨五入した値を表示しています。そのため、表示している発電電力、売電電力、買電電力から計算した消費電力と、表示している消費電力が異なる場合があります。</p>

日常のお手入れ

モニタユニットやA Cアダプタには埃が溜まらないように、日常的に乾いたタオルや埃除去シート等で掃除してください。

※ 水分を含んだタオルや洗剤液、スプレー等を使用してモニタユニットを掃除しないようにしてください。故障や発火の原因になります。

風水害時に水没の恐れがあるときは、あらかじめモニタユニットおよびゲートウェイユニットのA Cアダプタをコンセントから抜き、C Tユニットが接続された分岐ブレーカをO F Fにしてください。

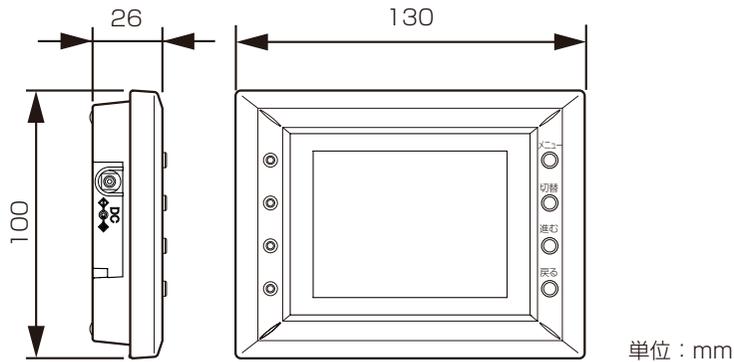
また、水没した場合には、使用せずにお買い上げの販売会社までご連絡ください。

地震の場合は、被害状況に応じて、販売会社までご連絡ください。

9. 仕様

● モニタユニット（Bセットには含まれません）

【外形寸法】

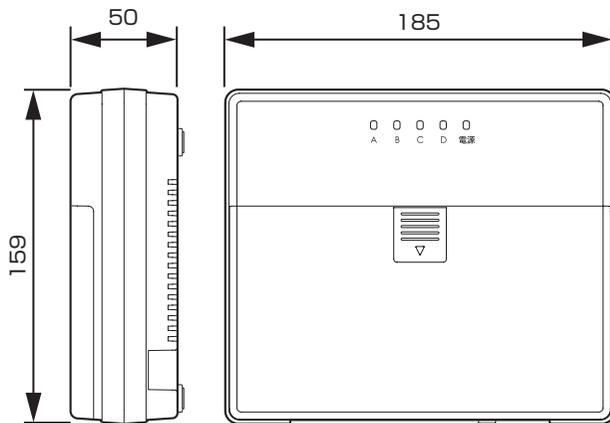


【諸元】

型式	PMD35D-M	
電源電圧範囲	AC 90V ~ 110V	AC アダプタ使用
電源周波数	50Hz/60Hz	
消費電力	最大 2W (AC 100V)	
使用周囲温度	0 ~ 40℃	
使用周囲湿度	10 ~ 85%RH (結露なきこと)	
無線 I/F	920MHz 帯 Z-Wave	
LCD 表示	3.5 インチ TFT カラー液晶 (QVGA)、バックライト付き	
質量	210g (本体、スタンド)	
取付方式	屋内、卓上 (スタンド使用) または壁掛け	

●ゲートウェイユニット

【外形寸法】



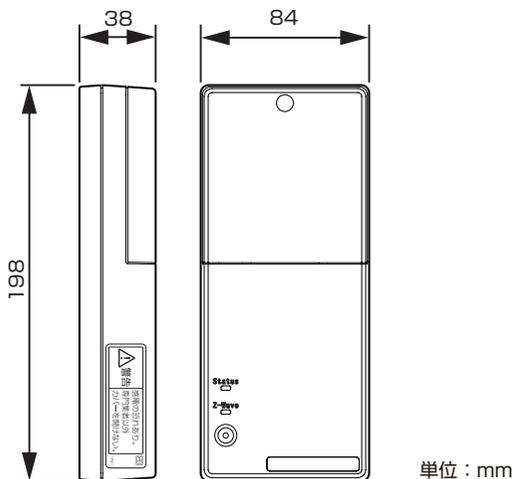
単位：mm

【諸元】

型式	PMD35D-G	
電源電圧範囲	AC 90V ~ 110V	ACアダプタ使用
電源周波数	50Hz/60Hz	
消費電力	最大 3W (AC 100V)	
使用周囲温度	0 ~ 40°C	
使用周囲湿度	10 ~ 85%RH (結露なきこと)	
無線 I/F	920MHz 帯 Z-Wave	
LAN I/F	10BASE-T/100BASE-TX 1ポート	
質量	510g (本体のみ)	
取付方式	屋内 平置き、壁掛けまたは縦置き (オプションスタンドを使用)	

●CTユニット

【外形寸法】



【諸元】

型式	PMD35D-C
電源電圧範囲	単相二線式 AC90V ~ 110V
電源周波数	50Hz/60Hz
消費電力	最大 1W (AC100V)
使用周囲温度	-10 ~ 40℃
使用周囲湿度	10 ~ 85%RH (結露なきこと)
無線 I/F	920MHz 帯 Z-Wave
電流センサー	センサー 1：主幹系 2チャンネル、14kW/50kW センサー 2：外部発電機器/外部消費機器 2チャンネル、14kW/50kW
質量	300g
取付方式	屋内、壁掛け

10. LED表示

●ゲートウェイユニット

名称		機能	状態		2秒間のパターン 0s ----- 1s-----2s
A	エラー (赤)	通信異常/ 機器異常の 状態を示す	異常なし	通信異常／機器異常がない状態	□□□□□□□□
			通信異常	蓄電システムまたはCTユニットとの通信異常が発生している状態	□■□■□■□■
			機器異常	パワーコンディショナ、蓄電システム、ECHONET Lite アダプタで異常が発生している状態	■□■□■□■□
B	Z-Wave (緑)	Z-Wave 登録 状態を示す	待機中	Z-Wave 機器の登録または削除を行っていない状態	□□□□□□□□
			登録 / 削除中	Z-Wave 機器の登録または削除が可能な状態	□□■□■□□■□■
			登録 / 削除成功	Z-Wave 機器の登録または削除が成功した状態 (5 秒間表示)	■□■□■□■□■□
			登録 / 削除失敗	Z-Wave 機器の登録または削除が失敗した状態 (5 秒間表示)	□■□■□■□■□■
C	サーバ (ハ ウスマイル ネット) と の認証状態 を示す	未接続	サーバとの接続設定がされていない状態	□□□□□□□□	
		接続中	サーバとの認証を実行している状態	□□■□■□□■□■	
		認証成功	サーバとの認証に成功して運用中の状態	■□■□■□■□■□	
		認証失敗	サーバとの認証に失敗した状態	□■□■□■□■□■	
	サーバ (ハ ウスマイル ネット) と の通信状態 を示す	通信成功	サーバとの通信に成功した一時的な状態 (5 秒間表示)	□□■□■□□■□■	
		通信失敗	サーバとの通信に失敗した状態 (サーバとの次の通信が成功するまで表示を継続する)	□■□■□■□■□■	
D	状態 (緑)	システムの 状態を示す	停止	システム停止の状態	□□□□□□□□
			起動 / 停止中	システム起動中、または停止中の状態	□□■□■□□■□■
			計測動作停止中	システムが起動したが、設定または日時情報未設定により計測が停止している状態	□□□□□□□■
			運転中	システムが起動し、計測を行っている状態	■□■□■□■□■□
電源	電源 (緑)	電源状態を 示す	電源断	通電されていない状態	□□□□□□□□
			通電中	通電されている状態	■□■□■□■□■□

■：点灯 (赤)、■：点灯 (緑)、□：消灯を表す。

※ LED表示をご確認される場合は、明るい所で正面から判別してください。

保証書

品名 エコナビット		型式 PMD35D	
保証期間	お買い上げ日から	2ヶ年	対象 本体
お買い上げ日		年 月 日	
お客様	お名前	様	
	ご住所	〒 () 電話 () -	
販売店	住所・店名	修理メモ	<input type="text"/>
		電話 () -	

この保証書は本記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

- お買い上げの日から上記保証期間中に、取扱説明書、本体貼付けラベル等に基づく正常な使用状態で故障した場合には、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売会社に修理をご依頼ください。
- 保証期間内でも、次のような場合には有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
 - (ロ) 落下等による故障及び損傷。
 - (ハ) 火災、地震、風水害、雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
 - (ニ) 経時変化あるいは使用損耗により発生する不具合。(汚れ、変色、摩耗など)
 - (ホ) 本書の提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売会社名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- 本書は再発行しませんので、紛失しないように大切に保存してください。



京セラ株式会社

ソーラーエネルギー事業本部

販売元：

株式会社 **京セラソーラーソリューション**

京都市伏見区竹田鳥羽殿町6 京セラ本社ビル8階 〒 612-8450

株式会社 京セラソーラーコーポレーション

修理・アフターメンテナンスのご用命は、
「弊社専用ダイヤル」へ。



0120-71-9006(無料)

24 時間受付

土曜・日曜・祝日も受け付けております。



京セラ株式会社 ソーラーエネルギー事業本部

株式会社 京セラソーラーコーポレーション

京都市伏見区竹田鳥羽殿町6 京セラ本社ビル8階 〒612-8450

本書の内容は予告なく変更する場合があります。

KM-SP-0693
TML207521
2014.3